

**北の物販倶楽部
謁見音声 書き起こし資料**

2015年9月19日 謁見収録

はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

北野会長：

昨日みんなパーティー疲れなかった？

一同：

ありがとうございました

北野会長：

立ちんぼやったから酷かったやろ？

一同：

笑

北野会長：

なかなか上手やね？

真田 孔明：

すごいです、歌手とも思えないあのしゃべり

北野会長：

皆さんも職業辞めて、ああいうやっぱね、しゃべって政治家に・・・あれあんま金にはならんらしい、全部サービスやからね

メンバー：

そうなんですか？

北野会長：

そう

北野会長：

あの歌も、うん、昔からの腐れ縁で、昔から本当に・・・

メンバー：

へえ～

北野会長：

昨日は、政治家の他の人がほう、みんなね、牛歩をやってね、でも法案通って良かったじゃないですか？みんな民主党に賛成な方も、やっぱおるから何とも言えんけども

真田 孔明：

うん

北野会長：

ビールあるね

真田 孔明：

あ、じゃあビール

メンバー：

ビールはおそろいで

真田 孔明：

はい、あ、まだいない人いるけど、まあ始めちゃっていいです、はい、そっか飲み放題だから時間が 笑 時間がきついですよね？分単位で？ 笑

北野会長：

自信ありそうやね？今日の分は？

メンバー：

え、そうですか？

北野会長：

飲めそうやろ？

一同：

笑

真田 孔明：

今日の分 笑

北野会長：

今日は燃えてますとか言うて 笑 そんな事ない？

メンバー：

笑

北野会長：

はあ～、おしぼりと・・・まだ案件のある人あったら言うて？

真田 孔明：

うん

北野会長：

案件のある人よ？

真田 孔明：

やっぱね、助成金とかああいうところが、よく調べといて、色んな案をちゃんと自分で組み立てられないといけないですよ？

メンバー：

そうそう

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

悪いのはダメやよ？強姦したから、何とかして

一同：

爆笑

北野会長：

それやったらね 笑 そういう時は、弁護士 笑

北野会長：

いやでもそういう限度を、知っていないとやっぱいけない事が多いと思うやろね？だからこの前、心臓がとまったという話をした

真田 孔明：

蘇生できなかった 笑

北野会長：

そうそうそうそう 笑

真田 孔明：

とめられるのかと、一時的に 笑

北野会長：

一時的に、強姦、離婚、そこから難しいところは先生の分野だから、お金を払ってやってもらう

メンバー：

笑

真田 孔明：

うん

北野会長：

ま、先生は金余ってるからボランティアでやってくれるから

一同：

おお～ 笑

北野会長：

一番ボランティアが、一番高くつく事もあるから、その辺気をつけて

メンバー：

笑

北野会長：

でも昨日のパーティー見ても、なんも関わりようもない人は、誰も来てないわけやから

メンバー：

ねえ、すごいですね

北野会長：

皆さん、ご苦労様で～す（乾杯）

真田 孔明：

お疲れで～す

一同：

おつかれ様で～す

北野会長：

頼みはね、多い方がいいし、でもやっぱ物を成そうとする時に、必ずいる事があるから、でまあ一応みんなほう、多分名前と名刺かなんか、書いたんでしょ？

メンバー：

はい

北野会長：

ちゃんと私の下の方で書いてくれ、行になってるから、名前が・・わかった？簡単なんやで？
ああいうゲームは、やくざ者の組織と一緒に、その下に来る

一同：

おお～

北野会長：

案件は、こっちからも出せばさね、先生、仕事しなけりゃ、誰も来年は来ないよと？こういう
感じやけ、私はそんな横柄な事言わない、「ひとつよろしくお願いします」と 笑 頭を下げる
んやけど 笑 頭を下げて、金さえ入れとけばいい、いやいやいや 笑 わかった？これが
ほとんど、コツですわ

一同：

ああ～

北野会長：

パー券の時は、先に言ってくれと、余ったのはそういう金だけやから「それじゃあ会場も押さ
えんといかんしな」っみたいなの、「はいはい」ってこう、これだけでええんや

真田 孔明：

う～ん、会長の場合、ずっとそれを続けられるのがすごいですよね？その状況？

北野会長：

いやいやだからそれは、入場券ないとほう、見送りにも行けんやろがね？ 笑

真田 孔明：

うん

北野会長：

それで入場券、と思っと思って下さい、聞こえればまあ、ね、電車の入場、でまた乗る時は、別
で

真田 孔明：

別で

北野会長：

わかる？ね、入場券で飛行機には乗れんよ。後は案件次第の問題やから、でも自分でできる事を自分でやりゃいいんや、ね、まあそこははっきり言うたらさ、「俺できねえから先生に頼んでんだよ！お前！」って、これはちょっと言い過ぎやけど、やっぱ、トーンを少し下げて 笑
上手にいかにか頼むか・・・あの、まあうるさいタイプやから、ほれでもそんなに心配せんでも、ね、もうさ、担当者が、もう「俺じゃねえ、担当あっちだ」って言っても

一同：

笑

北野会長：

振っとるんやから・・・ほんで、鷹からさ、「あの、この担当者の人ね？おかしいから、ね、図書室かどっか動かさんといかんって一報でもさ、都なんかお前はったら、お前都は、ね、ほっとるよね？そりゃやっぱ実行せんといかんとね、都が今度目つけられるからさ

一同：

おお～

北野会長：

次に厚生省の、ね、誰かから電話はったらもう終わりや・・・都が、そういうね、こちらの言い分を通さん行政が、ね、蛇口をぎゅっと押す、蛇口を絞れば補助を切るとかさ 笑

一同：

笑

北野会長：

経費は絞られるわけやから、みんなそういうとこで、三角関係を保っとる。行政には強いと、下にはね、下に強いよ、下の人が上、区の人がさ、都の人に向かって文句は言えない、都の人は、バッチに向かって、「バカ野郎！貴様！」って言ったら、もうね、退職願出してからねと言える

一同：

ああ～

北野会長：

こういう三角レースになった。でも政治家の人は、票ないとバッチが当たらない、偽造バッチでは飯が食えんという事

メンバー：

なるほど

北野会長：

ただそういうゲームになってると思えば、じゃんけんと一緒に、チョキでも勝てる、相手がパーなら、こういうような感じ 笑 これぐらいにまあ覚えとって頂ければ、まあこれから、ね、あの～いい事をするのにはね、ああいう人、あんまりいらねえやてね？悪い事しようかな～って思うと

一同：

笑

北野会長：

笑 どうしてもね、お願い事ってのは発生するんやて 笑 だからなるべく、ね、あえて言ってる清く正しく美しく、生きると、ね、未練は残さん、金を残せと 笑 こういうようなスタイルを貫いて頂きたいと 笑 あと、いくら話しても、聞いただけって人もたくさんおると思う・・・ね、だから孔明さんが今やってるのも、ある意味、ま、書いてあるでしょ？これでもし桁が1つ上がったらどうなる？

メンバー：

ああ～

北野会長：

2つ上がったら？もう神様みたいなもん

真田 孔明：

1日1,000万で 笑

一同：

笑

北野会長：

そんなに簡単なやつで、日1,000万ぐらい？サラッと言うてみい 笑 いや、本当にそういうもの、それとね、円の時は、自分の頭の中に円っていうものがまだ、しみついてる内は、そんなに勝てない・・・嫌な話だけど、ここから抜けて、あれがただの数字に見えた瞬間、あんたの勝ち

一同：

おお～

北野会長：

だから万か、そうか、万でもたいした事ないな、こう言えるようになったら、もう勝ち、もう数字の積み重ねやから、集計も本人がしなくてもできるんやから・・・機械は

サッチェル：

そうですね

北野会長：

そう、頭パーでも大丈夫や・・・ちゃんとプラスになってれば 笑

サッチェル：

確かに

北野会長：

そういう細かいところに気を遣うんじゃなくて、大まかに、ね、すごいよ、でも、俺すごいなと思うね、プラス50ね、やり始めて2,3ヶ月やる？ど素人が・・・そやる？

真田 孔明：

笑

一同：

爆笑

真田 孔明：

必死に、必死に、「うわあ〜っ」てなりながらも 笑

北野会長：

いや、すごいって

真田 孔明：

見様見真似でね

北野会長：

見様見真似で、だからこの考え方1つさえ持っとれば、プラスもマイナスも一緒やから切り込みも・・・で、昨日言ったあの、ね、少し話したんだけど、あの、1,000%、ね、風が吹いて風がさあって

真田 孔明：

大暴落、うん

北野会長：

皆さん、ほとんど感じとったんでない？

メンバー：

感じましたよね

北野会長：

いやいや、もう下がるんでないかって事は？ね

真田 孔明：

すごい寒くなってましたね？風向きが？本当

北野会長：

だからあこでとまった、この1日休んだ。そういう事や・・あそこで休める奴は本当に、やっぱ強い奴や

真田 孔明：

いや前日、仕込んでなかったんで、もう終わりじゃないですか？あれ？

北野会長：

だからあそこで1日、間を取るいう事は、本当にそれこそねえ、何とかの術でないかなと思う

真田 孔明：

いやそれ、占いで出てたんです、実は・・やったら飛ぶみたいなの出て、やべえって 笑

北野会長：

いや俺も言おうかと思ったんだけど、その前にほう、あの～先物の話はせんだけど、ETFの何か話をちょろっとしたんや、ほとんどまあ、酒もなくなって、それ以上は言わなかったけど、あの～、ETFは先物とおんなじで相場が、土日動く、覚えとこうね？何と、土日動く

真田 孔明：

土日

北野会長：

だから、ブラックマンデーなんて馬鹿な言葉は、必ず月曜起こるって決まってる

一同：

おお～

北野会長：

ね、いやいや、あのね、1秒でも情報が遅い奴が負けるわけよ・・ね、なのに2日遅いんでしょ、ね、完璧であこに入ると、負けてしまうわけよ・・いらっしやいいらっしやいで、で敵は1兆円を売りこんどるんや、先に

真田 孔明：

1兆円 笑

サッチェル：

土、日で

北野会長：

だから皆さんの画面に、先物の値段いくらとか出てないの？

真田 孔明：

今入れてないですね

北野会長：

わし、その画面は何故か、その先物とかさ 笑

真田 孔明：

先物

北野会長：

先物やってるから、総合口座を作って、先物をやると、そういう事になるんや、今日はいくらか、保証金か知らんけど、53万、63万、73万の、93万くらいか・・くらいつけないと、目が粗いよ、波が高いよいうて、こう書いてあるわけや・・何で53万のもんが、93万になるか、ね、波が高いから粗いから、ね、保証金も上取っとかんと、ね、53万の部分、逃げたら余るやろ？ほれで保証金を余計こう高くするわけや、で、みんな台風が、どっか発生した事を知ってたし、風も吹いてるって事も、みんな肌で感じてる。だから俺が、色々何でも言ったけど、風を感じるようになれば

メンバー：

う〜ん

北野会長：

ね、風ね？どっか風吹く風やなと 笑 言うのが必ずわかる、特に暴落が一番わかりやすい。だからもし、本当はやっぱ居合い切りだけど 笑 一応原則として習っておく、でも次の暴落で一発勝負してやろうかと、絶対全部を勝負せん事！ね、まず自分が生き残る事が一番ね、基本はこれ、まず自分が生き残る、これが一番。後はどうやったら儲かるか、それとアメリカが落ちた金曜日、できたらあの、その前の木曜日に日本の先物を売りにかけると、ね、例えば10万、そんなのちっちゃいもんや

メンバー：

それ夜に立てるんですか？

北野会長：

そう

メンバー：

木曜日

北野会長：

そう・・・ま、金曜日でもええんやて、だから必ず月曜日に波が来るって事を、必ず覚えておく

真田 孔明：

うん、月曜日

北野会長：

それとあのFXでやるとみんな、みんな飛ぶんやて、あれは今の原理と一緒に、金、土で敵はもう仕込んでしもうとるやつに、すぐ引っかかるわけよ、わかる？「ああ～保証金ないよ？孔明さん、保証金ないよ？」これで済むやろ？で、ほとんどは祭日明けか土日明けになるんやて 笑 だから月曜日やられる・・・金、全部。あれももう出来レースや、知らないのはおたくらだけや、もう、ぱっと見たら月曜日の、例えば朝ね？8時に見たって先物の値段、450円とかさ、暴落しとる・・・そんなもん騙し討ちと一緒にや

真田 孔明：

うん

北野会長：

それと、あんた特にやりやすいから、こう居合いやっとなる時は、素人相手に剣を振っとなるみたいだから結構勝てる、ところが先物とかさ 笑 暴落を取るいう事になると、素人じゃないんや、相手は本職なんやろな？プロの剣士やから、剣士がやると大体、ばっさりと反対に切られる 笑

一同：

笑

真田 孔明：

全部失敗してるんです、ほとんど、 笑 マイナス出てるのに、袈裟切りばっか 笑

北野会長：

だからそこが一番、味噌しょうゆなんやけど難しいんやで、だからまず風が、台風が発生したら、いう瞬間に、どこかで、中国が飛んだ、アメリカがどんどんと下がったと、どっか〜んと来たと、もうここで、最低仕込んでしまわんとあかん、ね、ここで、ね

サッチェル：

仕込むのは先物なんですか？会長？

北野会長：

そう、先物、そうそう、だからもう本当に何でもいい、相場が崩れるなと思ったところを先に先物を買って・・・売り注文やよ？それでお前、買い注文かけたらもう終わりや

一同：

笑

北野会長：

飛んでイスタンブールどころかとまらんぞ？ドイツの方でバ〜ンとはじけてしまう

メンバー：

先売りを仕掛けるって事ですよ？

北野会長：

そうそうそう

メンバー：

先物ってのは、どれの画面でやるやつですか？

メンバー：

先物の何とか

真田 孔明：

オプション？

メンバー：

そうです、登録というか口座を開設するやつとか

メンバー：

いっぱいありますよ？楽天先物っていうアプリが、ちゃんとありますよ

真田 孔明：

アプリ違いますよね？こっちですよ？先物？

メンバー：

そうそうそう

真田 孔明：

まだ手つけてないんですよ、口座開設したんですけど

サッチェル：

あ、先物？

真田 孔明：

うん。何倍までできるんですか？これ？

メンバー：

何倍でしたっけ？10でしたっけ？

真田 孔明：

危ないですよ？10倍でいくと？

北野会長：

1枚が2,000万ほどやから

メンバー：

今、ミニもあるので

北野会長：

うん

メンバー：

1万4,000

北野会長：

それいい、ミニで最初、練習ラウンドをこなす

メンバー：

うちら絶対ミニじゃないと無理です 笑

北野会長：

うん、そうそう、ミニならそんなに大怪我はしない、自転車で転んだ程度

サッチェル：

FXみたいな物ですか？それ？

北野会長：

いやいやいや、上がり下がりだけで、下がるとそんな時の・・・

メンバー：

証拠金を入れて

北野会長：

証拠金を入れて、倍率の高いところが勝負なんや、でいいの？

サッチェル：

現物を担保にとか

メンバー：

そういうのはないです

メンバー：

あ、それはない

メンバー：

日経225の指数を、あの～買って入れるか、それがいくらになるかっていう

北野会長：

だから225のETFもこれとおんなじ仕掛けになっとる

真田 孔明：

うん

北野会長：

ただ両方とも、夜間取引ってのがあから、全部だから夜間に、ね

メンバー：

やっぱニューヨーク？

北野会長：

そう

メンバー：

ETFはどこ？日本は売ってないですよ？

北野会長：

いや、売っとる売っとる

メンバー：

アメリカで先物がありますよね？

北野会長：

そうそう、アメリカで先物あるし

メンバー：

ありましたね

真田 孔明：

あれ普通の、だからETFみたいな感じですよ？

北野会長：

そうそう、私は今ね、買った分を、え〜とここを出て来る2日程前に、またAC買ったやて

一同：

おお〜

北野会長：

買ったのまあまあ、3,600円、年間配当で、今6,000円割れとるから、うまく行けば60%や株で60%固いんじゃないかと

一同：

おお〜

北野会長：

だから趣味はお仕事、道楽は貯蓄や貯蓄やなと思って

真田 孔明：

ちびちび色々買ってる？

北野会長：

そう

真田 孔明：

下がってる時に、TEとか全部下がってますもんね？今買い時なんですかね

北野会長：

だから俺はね、いやいやだからそこらが、一般の人は値段が下がれば、「ああ売りたいな」と思うのが一般人

一同：

うんうん

メンバー：

売って来ますよね？

北野会長：

ね、で一般人の人は何故か、上がった時に買いに来る

真田 孔明：

本当そうですよね

北野会長：

何故かいつもおんなじや、で、がた〜んと来ると、一番素人が一番最初に売るんや怖い〜と笑　で、投げるわけよ、ね、世の中ってのは、すごいおかしい

真田 孔明：

おかしい！　爆笑

北野会長：

おかしい人多い、だからその貧乏人ほど、ね、どっかんに弱いんやて、どか〜んて言うた瞬間に、心臓もとまってしまう　笑　またそういう事にならんように　笑　で、ほとんどが、いやいや、食べようよ

真田 孔明：

はい

北野会長：

ほとんどもうそういう人が、多いわけ、一番ね、売りが出るのは下げた日なの・・・覚えといて、
んでこの反対はね、ものすごいすごい、一番上がった日に、その株、どの株も一緒やけど、買
う人が一番多いんやから・・・一番上がってるやろ？

メンバー：

そうですね

北野会長：

こんな馬鹿な話を信じられる？まあ信じられないほど、馬鹿げたレースが、世の中ではまかり
通っとるっていう事なんすよ。皆さんは、下がったら買う、上がったたら売る、1日3回ほどして
から、ね、何故かね、でも買いやすいやろ？プラスの時と

真田 孔明：

買いやすいですよ、不思議な事に

北野会長：

ね、あれ反対だからね

真田 孔明：

もっと上がっちゃうんじゃないかって、早くしなきゃって買っちゃうんですよ 笑

メンバー：

そうそう

真田 孔明：

うん、実際上がった時って一瞬で、すぐまた下がっちゃうんですよ

北野会長：

そう、だから上がった、だから俺は、1円でも逃げるってのはそういう事、1円でも

真田 孔明：

そこの重みがね、よくわかります

北野会長：

そう

真田 孔明：

1円をけちって、暴落したやつ、いっぱいありますもんね

北野会長：

うん

真田 孔明：

途中で、もったいないってやつが

メンバー：

そんなのばっかですね

北野会長：

ところがね、1円をとるようになると、つきがよく回って来るんや、嫌な言い方だけど、つきがね・・・だから一応言っただろ？俺が？運8割なんや・・・運が8割、勘が1割、努力も1割、でも俺が一番大事なのは、運をつかまなきゃさ、全てのものには勝てない。運が、例えばAC、1,000万持っとると、今例えば60%になったってびびっとる奴もおるやろ？

メンバー：

いますね

北野会長：

それで買えない奴は、絶対に一生ものやっても勝てないんや、わかる？下がったら喜んで買う、このスイッチがこう、ね、普通の人とひっくり返らないと

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

そういう人はどこでスイッチ入ると思う 笑 頂上の方に 笑 頂上一歩手前でそんなスイッチ入って、買うんやて 笑 後は下がってる、これが普通の人間やから、皆さんが負けても、ああ普通の人間やったんや、孔明さんのすごいなと思うのは、1円でも2円でも3円でも、ね、プラスになった分を抜いとるから、ま、絶対負けんのやて、あれは

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

彼、本当負ける率が一番少ない、そういう時、在庫0とかで書いてるやろ？

メンバー：

うんうん

北野会長：

あれをだから、いかに腕がいいかや

真田 孔明：

現物はすぐ0になるんですけど、信用が何かあの時、まとめて売ってもマイナス出ちゃうの嫌いなんで 笑

北野会長：

いやいや 笑 だからそれでええんや、一番堅実なんや、だからもう3円とかさ、もう10円とかっていうのは、一番命取られる元・・・だから欲かいて、爪伸ばすとそれがポキッと、ね、折れるんやて、爪伸ばすと、だからあんま余分な爪は伸ばさん

メンバー：

うんうん

真田 孔明：

遊び感覚ででぼちぼちと？

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

昼飯代だけを、こう稼いでいるような感じですかね？

北野会長：

昼飯以上取ろうなんて思うから、しんどいんで

真田 孔明：

うん

メンバー：

成程

北野会長：

仕掛けた罠に、ね、昼飯3万円でも3千円でも引っかけたったら、3千円もろうた3千円で食べとるんやから、欲したら絶対だめ、万が一とかさ、んでね、もっと馬鹿な奴、馬鹿な話やけど、買って一生ね、下がりゃ売れない、上がったらもっと売れない人がおる・・・一生 笑 持ってただけの人もおるんや、世の中は

真田 孔明：

それ、資産株として東京電力持ってたら、全部アウトですよ？9,000円とかで 笑

北野会長：

そうそう、大体ね、そうやって持ってる人は大体ね、8,800円から9,000円の間で買ってるんや 笑

真田 孔明：

それで今回の、あの11月の郵政三社上場あるじゃないですか？あれってもう仕掛けられた罠か何かだと思うんですよ？だって年金、3月に年金も共済も全部あれで運営すると決まって、郵貯の資金もほとんど株で運営すると決まって、一般の人達のお金、ガツと入って来るわけじゃないですか？

北野会長：

うん

真田 孔明：

一般の人達って多分、あの～上がった時に売れない人ばっかなんで、最初なんか予想では、過去のあれとかを見ると、あの～どんどん上がって来ると

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

でもそこはまた大暴落で、全員の金巻き上げるんじゃないかと思うんですよ 笑

北野会長：

いや、それは、ね、国の偉い人がね、仕掛けとる法則、そうしないとさ、どうして、ね、黒田さんのとこだけが儲かってさ、他の人が損するのか、この間下がったとるやる？

真田 孔明：

うん

北野会長：

バ〜って1000円上がるやろ？誰買ってる？あこで素人は買えないや

真田 孔明：

買えないですよ？

北野会長：

あれ全部、ね、30兆買ったきゃ・・・と

一同：

笑

真田 孔明：

うん、寄り付きの時点で、全株が上がってるって、あり得ないじゃないですか？普通？あれ素人がやったら？売りつけでね。すでに全部上がってるっていうのは、そこで買ってなかったらもう終わりって、しかも買えないっていう

北野会長：

だからあそで、先物を、ね、1,000枚とかさ、注文バ〜ンって出されたら、全株上がるよ？んなもん・・・こう1枚ずつ、ちびちびやってるんじゃないんだもん、面白いんだって、そんなのボタン押すだけなんやて、今？先物はい、買い、1,000枚とか1万枚とか、買い入れたら終わり、あんな時売っとしてお前、津波に会うたらもっとひどいぞ？

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

どうしようもない、逃げようがないんやから、設計図書いても、わしは孔明さんに、2、3,000円は下がるやと、で最高に行けば、5,000下がるんじゃないかと・・・今これ、僕の天気予報ね

真田 孔明：

うん

北野会長：

出したんやけど、5,000までいかんもんね、3,000、3,000円どまりよ、大体、今回のレース、ね、でもわしは、5,000円あると思ってる、本当また色気持っとったね、でもまあ、今日の先物で、最後の枚数も処理して、売ったんや、朝、昼頃がから、変な事になって来て上がっていく

真田 孔明：

うん

北野会長：

怖いんや

真田 孔明：

どうされたんですか？その時は？上がった時は？

北野会長：

上がってた時はもう、朝売ってしまったから手持ちなしや

真田 孔明：

あ、もうちゃんと手じまいして

北野会長：

手じまい、朝一で

真田 孔明：

勘が鋭い 笑

北野会長：

勘でなくて、しょぼいから、もうこんだけでええわと思って 笑 まあそうね、皿全部食べれたらひどいやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、だから今孔明さんがさ、杯で、ね、ここにどういの？ここにさ海があってさ、ここにびく、で孔明さんが、これでさ、水をすくったんや

真田 孔明：

うん

北野会長：

こうやってね、だからたいして、こう入ってないや、これをコップを前にしてやると、だいぶ違うやろ？量が？桁が1つ高くなる

真田 孔明：

そうですね

北野会長：

50万のが500万づつ儲かっとる

真田 孔明：

10倍の資金になったら、本当に、ねえ、簡単に言うたあれですよ

北野会長：

そう、ただそれだけなんや、ただ本人はまだ、彼がお金っていう事を信じとるから、そのゲームに入らんだけなんや

真田 孔明：

ま、信用創造を引っ張ってないんで、僕は 笑 僕自身

北野会長：

それよりも、たまがね、余計持つようになるとね、まあ全部1万株づつのが楽や、そういったもんで、1万株と一緒になんや、俺から言うとな、数字なんや、金さえ持てばあれが数字になって見えるから・・・間違いなく、本当は円なんやぞ？だけどあれは数字になって見え始めたら、ねえ、それはこの居合いのやとったらもうたまらんよ？

真田 孔明：

いかにビジネスでもこれ無理ですよ？あんでやるの？もう

北野会長：

そう

真田 孔明：

税引き後の金で、普通にやってたら、悪い事しなきゃ？

北野会長：

それよりも食事代だけと、ね、頭の中に常に思っとるのは食事代ね、すぐそれがさ、馬鹿がやるとベンツになってしまうんや

一同：

爆笑

北野会長：

笑 おし、今日1日で、ベンツ1台買っちゃえとかさ、こういうやるようになると、もうダメね

真田 孔明：

うん

北野会長：

うん、その人自身の、もう僕の友達もね、何人かやったけど、まあ切れもええんやて、頭すごくよく回るのね、それが勘違いしてさ、「いや～女にちょっとあれ買ってやらな」とかさマンションの手金で何百いるとか言い始めたら、もう全然ダメ

一同：

う～ん

北野会長：

金をね、はっきり言うとな、金を大事にせん奴に金は絶対こんよ？ね、いやいや、バイキンのように金は増えるんやけど金を大事にしとる人のところには、こう友達欲しいから、お金も寄って来るんやて・・・で、金を大事にせん奴のところには、金は寄って来ない・・・まして女に貢いでさ、ね、今度ベントツなんてね 笑 事やったらもうダメ、ロレックス一応、今300何十万であるからさ

真田 孔明：

うん

北野会長：

「あれ欲しいんやわ～」みたいな事言い始めたら、もう必ずやられる、それも、あっちゅう間に、それで大穴、競輪競馬で、大穴を狙うやろ？ね、そしたらもう勘がね、勘が働かないようになっとる・・・脳のスイッチが、もうお金しかないから、全然ダメ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

友達にいっぱいおったよ？そういうのは？そういうとこ、変なとこね、まっすぐじゃなくて変なとこ行くと 笑 会社も変になっていく、変なとこに走る、だからまあ今女おっても、その女にボケンようにして

メンバー：

笑

北野会長：

ちびちびとお食事代だけと 笑 ね、3,000円でも店舗でご飯食べられるやろ？ね、で3万円あったらもう、ね、3万円あっても、3,000円でやめとくと

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

勝ってもね。こういうような気持ちでやれば、お金大事にするから、お金もつながっていくと、お金を大事にしないと本当にね、ダメ

真田 孔明：

そういう意味だったらね、マレーシアに行くといいですよ？僕みたいなタイプで、あると使っちゃうから、マレーシア使いようがないから 爆笑 色々だから、禁制ができますよね

北野会長：

東京におって、おいしいもの食べてキャバクラ通って

真田 孔明：

すぐなくなっちゃうすよね？

北野会長：

お姉ちゃん見つけて閉店まで追ってたら、ご飯食べに行っとったら、ね、金なんていくら数えとってもない。でそれが、普通になったらもう終わり・・・北朝鮮と一緒にさ、うちあの、ね、「原爆持ってます」っていくら言うとしても・・・

メンバー：

笑

北野会長：

イラクは別やよ？イラクは何にもなくても攻め入るわね？油あるから・・・北朝鮮は誰も相手にしてくれん。あのね、発射台まで作って頑張ってるって言うても、まあ海に落ちるか落ちん程度やなと

メンバー：

笑

北野会長：

みんなふんどるから誰も文句言わん。だからあの、今の先物とETFの関係は、やるとしたら、ま、とりあえずいつかまたこういう風が吹いてきたら、みんなわかるから、心配しなくても

真田 孔明：

そういう時は個別の株でやるんじゃないくて、もうそっちだけなんですよ？

北野会長：

個別でやってたらね、手が間に合わない・・手が、それよりバ〜ンと頭からバ〜ンとね、売りかけた方が楽

真田 孔明：

個別で、やってましたよね？そう言えば、売りを？

北野会長：

だから個別の売りの方が、まだ安全なんやて神経にも、あれで1発飲みこまれたら焦るよ？溺れるような感じやからね

真田 孔明：

もうひたすら、電子ちゃんと東子ちゃん、追っかけてたんですけど

北野会長：

笑

メンバー：

違うんだ

北野会長：

そうそう

メンバー：

先物でやらないといけないんですね

北野会長：

うん

メンバー：

今回の先物でやられてたんですか？

北野会長：

俺？両方やよ、だから

メンバー：

両方

北野会長：

あのブル・ベアって書いてある？あの楽天のベアいうやつあるね？だから上がるのはブルでね、下がるのはベアで取ると、でこれの通りにね、風が吹いてきたら、先に仕掛けてんがやで、こっちが

真田 孔明：

うん

メンバー：

楽天のETF、ETFで

北野会長：

うん

メンバー：

勉強ですね

北野会長：

だから、いやいやだから、まあまあまあ、ね、小学生の問題の話やから、ね、株をも投信も追っかけとってさ、金がもしあまっとったら、利回りの一番高いところで勝負すると・・・これが俺の人生ね、で俺は多少、例えば、すってもさ、ね、手締めはしますか？損切りしますか？って

真田 孔明：

うん

北野会長：

孔明さん、俺は絶対しないって・・・これは何か、追い風来た

真田 孔明：

どこまでも 笑

メンバー：

どこまでも

真田 孔明：

確かに持ってたのが、ずっと負けないですよ？あの～こんだけ暴落しても、上で買っちゃってても、もう薄められちゃうんですもんね、下で

北野会長：

そうそうそう、それよりもね、例えば300円ね、250円、200円、また下がって来とる、180円、160円って、ね、この会社潰れないやろうな？と思った瞬間に・・・まあわしが馬鹿やから、馬鹿買いするわけね・・・安いからさ

真田 孔明：

最後で最後の、ド〜ンと入れちゃうんですね？

北野会長：

そう、それで今はほう、ACに買った分、全部投資する、もしそういう株があったら

真田 孔明：

うん

北野会長：

例えば、ね、300円やと思うとった株が、100・・・例えば160円だったと、で勝ちを全部それ取った、だ〜って・・・勝つと、本当にね、「ま、勝ったぜ〜」だから、まあええわっていう、この、そやな、歯切れの良さ、潰れたらどうすっかも、考えた事はないね

サッチェル：

そういう場合は基本、現物って事ですか？

北野会長：

そうそう、現物

真田 孔明：

もちろん基本的に、現物中心って事ですよね？

北野会長：

現物中心

真田 孔明：

う〜ん、信用って言った時、何%くらいまでやります？100%は超えないですか？

北野会長：

いや、100%は超えないね

真田 孔明：

うわあ〜、やっぱそうなんだ、信用は貧乏人がやるから、信用殺ししてるんですよね？

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

暴落で・・・裏っ側から多分見るとわかるんですね、信用どれだけ持ってるかって・・・で、全員殺しちゃいますよね？あれ、暴落したら？

北野会長：

そう

真田 孔明：

全員が

サッチェル：

100%は超えないですよ？やっぱり

真田 孔明：

超えないんですよ

北野会長：

ね、だから簡単に、庶民を殺すのは簡単なんや土日で、スイッチ押したらさ、そっから割り込ましときゃさ、電話かけてさ、飛んでしまっとなのと一緒やから、それを反対にさ、おうおう、向かって来いと、ね、どんどんはらってやるからと

メンバー：

うん

北野会長：

こう出られると相手もさ、ね、こらね、ハンパもんかキチガイや、こりゃうん、大体察しがつくんや、ま当然その人の残高は証券会社も見とるわけやから最後まで勝負するから、みたいな事を言えばさ

メンバー：

うん

北野会長：

え？でもね、皆さんも、ず〜と考えてみて、まあ色んな暴落もあって8,000円まで下がった・この経済の中でさ、こういう風にたくさんあった、日本に株式市場がなくなっただけじゃない事実なの

メンバー：

うん

北野会長：

わかった？いや、例えば株は下がったやろ？でもその会社がなくなったの、本当少ないんや、ね、ほとんどは息が、時々フウフウ吹いとる。だから命は大事にしとかんと、命がありゃなんぼでも挽回できる

メンバー：

うんうん

北野会長：

人を助けようと思ったら、まず、人は関係ない、まず自分が助かっとる事！で、その後に人を助ける。簡単簡単、だからそういう具合に、その、ほとんどの人はさ、さっきの暴落の話と一緒に、人が例えば落ちるとさ、俺が先に船から飛びこんで、海へ入って助けてやろうって、ド～ッて入る、ほとんどが後で入った人の方が、余計死ぬ確率が高いんやから

真田 孔明：

笑 助けに入った方が？

北野会長：

笑 助けに入った人が、大体死ぬのは、一番先に死ぬ

真田 孔明：

うん

北野会長：

いや、それも1つの絵では、ね、どの時代になっても、俺おんなじやと思うんやて、ね、わかった？だからまず人が、友達がこうね、「会社危ない、金貸してくれ」って来ても、まず自分が助かっとる事、ね、そこでバ～ンとお金を出したら終わり・・・これね、みんな一番これから、まあ俺くらいの年になると、これが一番多い

メンバー：

う～ん

真田 孔明：

本当そうですよ、これで一番失いますよね、再投資で

北野会長：

まあ、あの～情やから、あれは、情ってのはね、心が青いって書くから、その青い人はよう引っかかるんやわ女の泣き、友達の情、これは友情やからね

メンバー：

友情 笑

北野会長：

いや 笑 友情にはやられるんやて

メンバー：

う～ん、確かに

北野会長：

孔明さん見てみら？お前？こんな、今はこうでもってるやろ？少しふわふわってなって来たらね、誰かに「孔明さん孔明さん」って言うて、小さな声で言われるから

真田 孔明：

僕に来てもないですから、お金は 笑

北野会長：

笑 だからないと思ったら、誰も来ないんやて 笑

メンバー：

笑

北野会長：

ほとんどね、今言ったそこらが、まあ今、3、40やから、一番多い流れ、今は・・・んで60過ぎたらね、もう誰も友達おらんが・・・ほとんど、ね、笑ったけど、本当に誰もおらん、いなくなるんやから、少なくなる、心配せんでもね、まあ友達は大事にするんだけど、まず自分が助かつとる事、これを前提に、脳の中に入れとくと

メンバー：

う～ん

北野会長：

特に女が泣いたからとかさ、ね、友達の奥さんが泣いたとか、友達もいないで助けてくれ言うたら、これ助けるようになったらね、まあ金も人生も、いくらあっても足らん

一同：

ああ～

北野会長：

本当に

メンバー：

そうですね

北野会長：

そう思うやろ？

メンバー：

友達に金貸して 笑

北野会長：

そやろ？ 笑 一番ね、それまだいい方、友達に金貸したはまだほう、キャッシュを譲ったんや、もっとひどい人、いっぱいおるやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

友達の保証人に、頼むから判子だけついでくれって、赤い判子1つだけついた、ね、ほれでもう、ね、終わり

一同：

う～ん

北野会長：

1円も自分は 笑 財布の中には入れとらんし何も使っとらん、保証っていうこの言葉でやられとる。もう弁護士の先生のところに行っても、助からんでしょ？これは？

メンバー：

まあ破産によくあるパターンですからね

北野会長：

うん

メンバー：

そうですけど、破産手続きは、でもすぐ、本人が悪くないと、すっと終わるんですけど

北野会長：

ほらまあ、言うたやろ？問題があるような事は、体に問題がある時はお医者さん、ね、経済問題は弁護士さん、ね、帳簿の問題はこっちの先生、こういう具合に頭の中に振り分けとけば

メンバー：

はい

北野会長：

あんた達の相談だったら、みんな、ただで相談乗ってくれる可能性もあるやろ？いや一緒に、ね、釜の飯食った仲間やから、何とかしてくれとか言えばさ 笑 大丈夫や、いやだから、ね、誰か、銀行家誰かおらんか？

真田 孔明：

銀行はね、メンバーにいますよ、ゴールドに

北野会長：

あ、そうか？

真田 孔明：

はい、早速融資、何かメンバー内とかチェックしてますよ、銀行マン

北野会長：

あ、本当？ 笑

真田 孔明：

東京に営業所あるみたいで、結構積極的にやってるんですね

メンバー：

そういうのにプラチナ上がってもらわなきゃこまる 笑

北野会長：

ま、だからいろんなほう 笑 経済があるから、でもさ、あの～こういう話知ってれば、みんなどっかで、ね、山をつかむ事あるから、ね、そういう時は分散せんでもさ、ね、AUの宣伝でようやってる、何とかが、黒ちゃんぱっかんとか言うて 笑 ああいうような感じで人生行かなあかんやろが？ 笑

メンバー：

その間みたいなのは、暴落しそうな時は、普通に居合い抜きとかやんなければいいわけです？

北野会長：

いや、居合い抜きやるのであれば、あれは下り、下りね。下りを切るんやて

メンバー：

うん、下りを切るっていうのは？

北野会長：

いやいや、朝から売りだけかけとく

メンバー：

うんうん、空売り

北野会長：

そうそう、空売り、売りにはお金いらないから、売りは清算だけやから、売って、下がった分だけいただく。例えば300円下がりましたって、前のところ出とるや、私のところの画面に、だから俺がボタン押すたびに300円、303万、い〜ね、あ、ソフトバンク上がったね、て出たらボタン押すと、俺はね、ただそれだけ

真田 孔明：

信用売りですよ？

北野会長：

信用売り、信用で売っとるだけ。いやだからそういう事をして、でも本当は、腹の中は何を狙っとるか言うたら、先物の、ね、その大当たりを狙っとるわけや

メンバー：

おお〜

北野会長：

先物をしとるんやから、ね、でも1日中ね、ひどいよ？もう目が、もうぴっかぴか、目ぴっかぴかよ？もう1日中見とりやはれてたやから、あの暴落だけは 笑

メンバー：

ああ〜

北野会長：

居合いなんてのはね、相手子供とチャンバラしとるだけやから関係ないわけよ。売れん奴を相手に勝負しとる 笑 ね、わかった？

真田 孔明：

高値で買っちゃう人 笑

北野会長：

そうそう 笑 あれ相手にやってるから・・あれはだから、なんぼでも抜ける

真田 孔明：

上で買ってる時点で、確かに、素人ですよ？

北野会長：

だから素人なん、素人相手やから、素人はね、下がっても、下がったら死んでも売らねえ、大暴落来たら、全部売るんや、ダ〜ッ言うて、めっぽう高く買って、目いっぱい安いところで売る、ね、それを誰が儲けとるか言うて、ほとんど日銀さん

メンバー：

う〜ん

真田 孔明：

70兆 笑

北野会長：

うん、70兆、あの年金のやつ、IGFやったね？あれが儲けとるんやよ・・そう、あれね、え〜つとね、黒田さんの下かなんかで、下請けで来てね、やり方が全然違っていると、だから三寒四温のやり方が、大体ダメですよと

メンバー：

うん

北野会長：

皆さんも1%上がってから、売ったり買ったりしてる・・今まで、ね、でもそういうわけにはいかん、今度はだから、ダ〜ッとこう下がって来たら、ガタッと入れて、今度下げきりでやっとる・・いやダブルで、上がりも取る、下りも取っとる、両方取っとるんや、だから要は空売りかけていって、ね、ちらちらと、下がって底へ来たなと思ったら、今度は買いを入れて・・一緒なもん、今度買い入れて

北野会長：

親分にいようとすれば、ね、金にかかるわ、で、金のない奴は甲斐性がないから誰もこう、応援しないよ、今度、誰やったっけ？アメリカの今度、総理大臣で大統領になりたい言う人おったやない？

メンバー：

トランプですか？

北野会長：

トランプ！トランプタワーのね。あの人が言っとる、みんなアメリカの人が、みんな応援しとるわけや、で、あの人の言い分は、たった1人しかいない、お前等、ただ政治しか知らない奴が政治家長くやっとる、俺は商売人やから商売を 笑 商売と、ね、政治は一緒やと 笑 だから俺の方がいいんやと、この一言で、あんだけのファンがついとるわけやろ？

メンバー：

笑 うん

北野会長：

そやろ？お前等、銭儲けできんのやと、お前等、皆保険でね。日本の、世界の、アメリカの財政を食っとるのは、お前等、政治家が馬鹿やからやと、俺にやらせると、全部黒字やと、こういう風に言っとる

メンバー：

う〜ん

北野会長：

日本だっておんなじやねん、ついこの間8,000円でさ、為替の80円やったやろ？今、どやねん？2万円の120円やで、夢の話や、誰が、ね、これ火つけとる？黒田さんがさ、「いや〜、安部さん、やるんならね、 笑 僕のところで印刷してさ」、ね、ってやっとるわけよ、ね、この間だから、日本銀行行って来たけど、ね、36億分、あれで印刷の機械からトロッコ出て来てさ、36億分、ダ〜ッと出て来るんや、証券会社行ってもさ、昔、あの回るボードの下に5,000人おった

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

商いする者が・・・今5人

真田 孔明：

ええ〜！ 笑

メンバー：

ええ？

北野会長：

よく聞いといて、5人はソフトが故障しないか見てるだけの人が5人おるんや、日本銀行においては、各銀行がたくさんあった、昔、で、手形決済、現金決済、全部決済戦だ、3時から、ね、で俺が住友にいくら払ったとか、ね、受け取り、払ったりも清算しとったわけ、今、100、昔500持って100人もおらんよ。もうすっかすか、ビルもとんとんに空いて、だからいかに女の労働力が減ったかや、そういう事を見るよりも、あのコンピューターがこれだけ、キシッとさ、働くようになって故障しない

真田 孔明：

うん

北野会長：

これが一番ひどい事や、医療にしたってほとんど、先生が診断するよりも、機械が診断書を作ってるんじゃない？きっと

メンバー：

まあ本当、そんな感じがしますけども

北野会長：

ね、いやいやだからデータは、機械から出て来るんやて

メンバー：

はい、そうです、そうです

北野会長：

でもミニを、もし手始めにやろうとしても、ミニ1枚ぐらいから

真田 孔明：

ミニ1枚いくらでできるんですか？

メンバー：

1枚10万とかですか？

真田 孔明：

10万円

メンバー：

そんなに桁も

北野会長：

今、うん、普通の先物が1枚、確か93万か103万や・・・上がってる、いやだから波が高くなる
と、前に買った時は53万ほどやったんや、今は確か103万

メンバー：

そう、110万ぐらい

北野会長：

ね、だからあれを、あ！今度売り方ね？俺にその売り方をちょっと説明させて、すんごい上手
やから、俺

一同：

笑

北野会長：

売りの天才と言われとる。例えば10枚仕込んでも、バ～ンって1発来るやろ？ここで全部離さ
んのや・・・さらっさらっと、手裏剣を投げるように、さらっさらっ

真田 孔明：

手裏剣 笑

北野会長：

こう投げるように売ってくが 笑 紙を、で入るやろ？ここで勝負するんや、ここでまだ残っ
とる玉を売らんと、ね、今度反対にプラスになったら、儲けチャラになるんやて

メンバー：

うん

北野会長：

で、ここまでチャラになってもいいという腹を決めたら、ふんばる、そこで

メンバー：

うん

北野会長：

ところが2日目に、どんと来たら、ね、ここはしめたもんやて・・・で、ここで後、残っとる枚数をこう見ながら、ね、ここで今度は逆に逃げる事を算入するわけ、今度は逃げを考える。でこうチョコツとこう上がったと、ドキッとするんや、するとまた上がったら、もう儲けがなくなるなとかさ、どんどん上がっても、次にまたド〜ンド〜ンと来れば、ね、それで3,000円、孔明さんにも2、3,000円やと言ったんや、ここで俺が欲出してさ、5,000円までぶっかけると、危ないと、で、3,000円で手締めをしたんや

メンバー：

おお〜

真田 孔明：

でそれちゃんとそうなってってる 笑

北野会長：

いやいや、今から考えれば底やったんやけど

真田 孔明：

さすがです 笑

北野会長：

あの日の朝で、ね、だから皆さんに言うるとる、「未練残すな、金残せ」でないと

真田 孔明：

うん、いや売り誰もできてないですね、まともには？

北野会長：

なかなかこれまでの芸や言うと、かなりの設計図を頭の中に叩きこんどかんと

メンバー：

うん

北野会長：

たまたま合っただけ、合わん事もあるから、合わん時の対応も、ま、せんといかん、後はまあ玉を切って売る、手じまいしてくる、多少金をほってさ

メンバー：

どういう？

北野会長：

いやいやだから、下がって行く情報常に、負けたら負けたで、ごめんなさいで、お金をとられるけど、それ以上勝負はしないよと

メンバー：

上がったちゃったら損切りと言うか

北野会長：

そうそう、でポシャッて

メンバー：

マイナスになったりしたら、損切りすると？

北野会長：

うん、損切りして、でも勘が違っとっただけ、無理に追っかけん

メンバー：

ああ〜成程

北野会長：

そこで最後の勝負や言うて、みんなやるわい、そんな時に持ち金をやられる。それもう熱いやる？

メンバー：

うん

北野会長：

愛に溺れとるみたいな頭でさ、んなもんやりゃあ、大体失敗するんやねん、そういう事をしないようにという、今日は、ま、それが一番の、ね

メンバー：

ちょっとちょっとやるって事ですか？

北野会長：

そうそう、だから

メンバー：

上がるから

北野会長：

そうじゃなくて、1回目で全部売ると、その下がった分だけ、儲けなんやけど、全部売ったら、それは、ね。ところが最初の下がりぐらいじゃないやろと、俺の頭の中では3,000円から、もう2,000円ぐらいまでは、で、2,000円来ても、まだ未練があったら、まだ5万の、と持ってる
と 笑

メンバー：

うん

北野会長：

いや明日、3枚ほど売って・・・こう思っとるんや、だからここは枚数との勝負やから

真田 孔明：

うん

北野会長：

で、あんたのそこ、メール来た時、もう、ね、まだ先物持ってるからって、言うとした次の日、まあ朝下がったから、未練残すな、金残せと、で、これ以上食えん腹いっぱいやから、バ～ンってこう切ってさ

真田 孔明：

それでちょうどそこだったという 笑

北野会長：

いやいやそこは・・・まだあるからだらだら今下がるとるからね。でもああいうね、ドカン俺、ないと思うんや

メンバー：

ああ、そうですか

北野会長：

450ぐらい・・・下がる、だからまあ、あれは、で、今から玉を立てるか言うたら、俺は絶対、死んでも立てんがや・・・ね、長生きするために 笑 そういう無理無理勝負を買ったからって、無理に勝負は、勝負に出ない

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

絶対に脇を閉めて、命までやられてはダメだから

サッチェル：

会長、利上げのイベントあったじゃないですか？米国の利上げ

北野会長：

ああ、利上げ

真田 孔明：

あれで何かさ、いくらぐらいとか

サッチェル：

あれは会長、何も動かなかったですか？

北野会長：

いやいやだから、アメリカが、中国が悪いから、アメリカが今度利上げに動くから言うて、アメリカドカ〜ンって沈んだんや・・ね、あこでこれは間違いなく台風やな、仕込もうと・・日本はまだ、あんなに波は到達しとらんや、チリの地震みたいなもんや、とりあえず玉立てて

メンバー：

それ、いつのですか？

北野会長：

いや、アメリカが下がって、日本がまだ下がる前や

メンバー：

木曜日ですね

北野会長：

そこでこう、読みが・・もう図面書いとるんやから、もう台風が、ね、発生したという図面まで書いとるんやから、ね、だからどこで仕掛けるか・・ね、脈とっとるんや、自分の脈、人の脈じゃない、自分の脈とらないと、ドッキュンドッキュンするんやから、「よし勝負や」というこの決めるこの瞬間がまた、すごく気持ちいいんや

真田 孔明：

やっぱそれじゃあ、売りから入って来る？

北野会長：

いやいやもう先物売ったんやから、もう日経も売りと

真田 孔明：

木曜日？

北野会長：

そうそう

サッチェル：

今週の金曜であれば？

北野会長：

全然

真田 孔明：

今回なんか、3日間休みじゃないですか？その時ってどういう風なるんですか？こう5日間も休みあるって？

北野会長：

いやそれはまず、ね、今こう休みあがって、どうアメリカが動いとるか？本当に利上げするのか？ね、人を信用すると大体やられるから

真田 孔明：

おお～

北野会長：

まず実際を見て

サッチェル：

成程

北野会長：

チリの津波1メートルハワイに来ました言うたら、日本に2メートル来た、んな事ないやろ？だから実際を見てから動きゃええんやて、ね、先物ぐらいやて、先に動くのは

サッチェル：

あ、じゃあ今回の利上げで先物やってない？

北野会長：

そんなもん、どっちやあの～、ね、ばばあと言うたら失礼やけど、あの人は本当に実行するから

一同：

笑

北野会長：

俺と寝た女じゃねえよって言わんならん話やぞ？信じる事に値せんやろが

真田 孔明：

どっちつかずの情報ばっかで

北野会長：

いやいや、誰も決まったって言ってないのに、俺が動いたって、ね

サッチェル：

成程

北野会長：

情報がないのにあんたね、突撃したらいけん。そりゃちょっと無茶でしょ？どう考えてみたって？

サッチェル：

成程 笑

北野会長：

そやろ？それこそ、あんたじゃないけど、船の上から、こう見とりゃ、ね、カツオでも捕るかなみたいな

真田 孔明：

利上げってなったらこう、それから売りに出せば

メンバー：

売るって事ですね？

北野会長：

利上げで、ね、利上げでね、みんなもう利上げの風も、この前吹いたやぞ、一回

一同：

ああ～

北野会長：

ね、それでアメリカの人達はもうそれに対応しとるわけ、金買う人は金に行ってるし、債券買う人は、債券買いに行っとるから

メンバー：

もう、ならないかなって感じ・・・

北野会長：

日本の政府も色々発表しとったやろ？2日程前に？え～日本の

真田 孔明：

量的金融緩和ですか？

北野会長：

うん、量的金融緩和じゃな、日本よりも債券がアメリカの方が高いと、今度ましてアメリカは、もっとぐっとう高くなると

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

という予想で、アメリカの債券を日本が買ったいてる、昨日の新聞やったかな？日経かなんかに書いてある。それと、あ！みんな、日経取ってない人、いる？ない人？

メンバー：

自分は取ってないです

メンバー：

WEBで見えますよ

北野会長：

そう・・・お前等、自殺せんにゃあかんわ、それ？

一同：

笑

北野会長：

あのね、ね 笑 まず情報は、ね、まあWEBでも見れるじゃん？見れんとは言わんけども、それ大体、日経新聞も読んでなくて、株なんかやっても、俺はね、勝ち目ないと思うよ？

真田 孔明：

え〜？

北野会長：

いやいや、失礼やけど、いや学校行って、大学も行ってたけど、ずっと本読んだ事ないんやいう話とほぼおんなじでないの？そんなに多いの？全然説明しとっても、何にもほとんどわからんくない？そんな事ない？

真田 孔明：

最近色んなとこ、WEBのニュースは全部、ロイターから・・・日経のやつから

北野会長：

まあ日経、ああ、出とるね

真田 孔明：

ヤフーのトップページ、経済から、で、昔は、一切見なかった 笑

北野会長：

いやいやだから、株はだから、自分に対する勉強になるんやて、ね、俺は情報欲しいから・・・脳が、ね、何でも読むようになったりさ、関心持つようになったりする

真田 孔明：

ダウは必ず見ますもんね、今 笑

北野会長：

うんうん、そうやる？

真田 孔明：

興味なかったのに、昔 笑 ダウってアメリカの要素が、最近でも利上げ利上げとか、そんなのばっかでしたよね？

北野会長：

いやどうなんだろう？あのね、暇があるんだから、早くしなくても、例えば9時から相場が始まったらね、普通は8時に起きて

真田 孔明：

最近そう言えば、7時半に起きるようになりました、毎日

北野会長：

パン食べながら日経ぐらいね、ありゃ紙やから、ね、あんま滑っていかんの・・いや俺も一緒、いやそりゃiPadで毎日、日経見とるよ？画面でも

真田 孔明：

うん

北野会長：

でもそれとね、紙とは何故か違うんや、いや俺は年いっとるから、かもしれないし、そこら辺はっきり、俺はだからあのデータは、日経まあ43年ほど読んどるから

真田 孔明：

43年、すごい 笑

北野会長：

いやいや、昔ね、そうやって言われたんやて・・お前、本当に商人になりたいなら日経新聞

真田 孔明：

それはどなたがおっしゃってたんですか？

北野会長：

いやちょっと、ね、その海外の、ね

サツチェル：

どういうところに注目してればいいんですか？日経新聞？

北野会長：

あのね、失礼やけど、まあ俺は、皆さんみたいに大学出とらんし、んなわからんそういう事言うても、でもただ、ね、「わかりました」って言った以上は、日経新聞とったや、何とか手配して・・田舎に来てないから

真田 孔明：

笑 田舎

北野会長：

手配してとった、パツと広げて、全然わからん・・読んでもね、ところがまあ、一応約束やもんで、ずっと一応見るようにしとった

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

そうするとね、そんな時はもう株もやっと思ったんやけど、株の事ってのは、他の新聞でも見れるわけ、でもあんま興味なかったんやけど、ある日なんかね、電機株の事で何か記事が出とったんや、そんなにいいかな？と思って、その株がぴょんと上がったんや、いやこれ、いい新聞やなと思って

一同：

爆笑

北野会長：

すいません、ただ金が儲かったから、いい新聞になったん 笑 それからね、よくこう見てみると、普通の新聞は、1面2面3面ぐらいいまでしか一般記事は書いてない、で、後は何か、地方版みたいのがこう書いとるんやて

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、どこかのおばーちゃんの、なんかね、パーティーありましたとかさ、こう、オープンしましたとか、色々書いてあるわけ、ところが日経新聞は、あんま書いてない。最後のまあ、2ページくらいか、後は経済の事を主に書いてある。だから俺はほう、すごいいいなと思って

サッチェル：

本当に全ページを読まれるんですか？

北野会長：

後ろ2枚はそんなにね、犯罪とかあんましないから、最近

一同：

笑

メンバー：

それまでのページは一通り？

北野会長：

そうそう、ほでね、面白いのは、朝、こうコーヒー飲みながら読む新聞と何かちょうど、相場がとまった時分に、何故か読むと、違ったものが見えて来る

メンバー：

おお～、なんだろう、それは

北野会長：

ただ暇しとっからかもしれないけどもね、だからあの、台風なんていう言葉を考えてね、勝負をしたいなと思う人は、やっぱあれを、ね、読んどいた方がいい

真田 孔明：

あそこに書いてあってから、反応をしても間に合うわけですか？

北野会長：

間に合う。いやいやほとんどの人は、今手あげた人しか人は読んでないんやから、その日経の情報が役に立つのか、それを見て、こうみんなが株買って・・・だから経営者はみんな、日経は読んどるんや、新聞、送り迎えしてくれる社長は全部読んどるんや

一同：

う～ん

北野会長：

そんな地方新聞は読んでないよ？だから日経新聞が大事なの、どこの国に行ったって、読めるものやから、ところがね、あれ、iPadあたりで、日経のこう記事を見てるとね、東電があってトヨタがこんなとかさ、そりゃ出て来るけど、あれで全てを読むのは、ものすごい難しいんや

メンバー：

それは確かにそうですね

北野会長：

ほとんど省略されとるやから、ipadに出て来るのは、ね、興味を示した事だけの部分をこう・・・ね、こう呼び出して、画面にこうだしとるだけ、で、新聞はそうじゃなくて、一面からあった事と、全体をこう、要は映し出しとるような気がするんや

メンバー：

うんうんうんうん

北野会長：

ね、だからみんな孔明さんの、1人の事をわかってもらかん、全体の事で、どういの？経済は変わってくるはずなんや、だからみんなあれを、朝読む、ね、朝読んで早い人は、朝「ん、ならこれ、これだけ買っとけ」とかさ、ね

真田 孔明：

うん

北野会長：

あ、それとね、今日もう1つ、一番大事な事を、日経新聞、普通の一般紙に、この会社は悪いとかさ、東芝不正会計とかさ、あれ、よう出とるやろ？日経なんか、あれもっと大きく書いてあるから、ね、あれは即、あれすぐ売るんやて、悪い事書かれた会社は

真田 孔明：

うん

北野会長：

それ見とる経営者は、これ買う？ってみんな思わん？悪い経営者ほど売るんやて、売りをかけるが、必ずだから、その新聞が出た次の日の新聞に、東芝何%下がりました、とかさ

真田 孔明：

おお～

北野会長：

もっとえげつないのはソフトバンクやろ？総理大臣がさ、まあ電話賃、高過ぎるやでと

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、これ半分くらいにしないといけない、あれでどれだけ下がったやねん？7,500ぐらいやったんが、6,000まで

真田 孔明：

6,400円が底だと思って、現物で買っちゃったんですね 笑

北野会長：

気のいい人 笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

だからいや、わしはもうあの記事に、ね、ただ反応しとるだけやから、ぱっと懷にこうあげると、300万ほど、「俺、金あまっとるからいいよ」って言ったんやけど、あれもう簡単やろ？総理大臣が言うたんやで？企業相手に？そやろ？絶対下がるって、ドコモの株がそんなに下がるって、しれとるもん・・そんな事わからないの？いや、これはね、ほとんど10発撃って9発当たるから、だから悪い情報を流れた場合には、空振りと、こういう風に覚えとけ

真田 孔明：

朝一で？

北野会長：

朝一だと、当然朝一だけじゃないよ？昼頃だいてさ 笑 5%で売るとか、勘弁してよ

一同：

笑

北野会長：

下がったところをやってくと、筋出とるから、そこで入れときゃ

サッチェル：

指値で入れると

北野会長：

うん、指値で、そうなんだよ、成り行きでお前、ま、適当にお前だから、1,000円まで成り行きで下がったらどうすんの？そんな事はないけども、そういうバカなレースはならない、売りもだからそんな時に、1割上がった売りのとこのボタン、ね、セットかけときゃさ、ね、万が一津波に会う事は絶対ないんやから、ま、5%を、ね、売ったのに高くなったら、手仕舞いにこうかけときゃよ

真田 孔明：

ああ、設定で、損切り設定

北野会長：

知ってるね？講師変わった方がいいんでない？

真田 孔明：

笑

北野会長：

来年から、真田孔明さんがやります

一同：

笑

北野会長：

一年で、すごいよね？こんだけ人の技術を盗むんやから？

真田 孔明：

いや、ずっとやってなかったですから 笑 ずっとできなかった 笑 ようやく6月に始めたんですよ

北野会長：

盗難届けは大丈夫？

一同：

笑

メンバー：

あれでも、携帯のパケ代って今無料だけど

真田 孔明：

すごい金額になってるよね？iphoneとか？

メンバー：

うんうんうん

メンバー：

チャートとか、ブワ〜ッと出てると、すごいパケットつくから、使うから100万とか、普通に行きますよ

メンバー：

そうなんすよ

メンバー：

チャート、バ〜ッと開いて開いて開いてやってると

真田 孔明：

海外は安いんですよ

北野会長：

いやまあそんなにね、1日中開いとる事もない、朝の立ち上がり、ま、暇な時間があったら、まあ画面だけ

真田 孔明：

うん

北野会長：

あの～自分の銘柄コードをパソコンに入れとけばね、あのiphoneにうつるでしょ？ね、それを見ながら、ああ上がったなとか、下がったな

真田 孔明：

やっぱりそんなノリですよ？

北野会長：

うん、そんなノリ

真田 孔明：

ずっと張り付いて、デイトレやんないですよ？

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

指数見たり、やっぱりあんまり見過ぎちゃうと、もっと拾えなくなっちゃいますよね？売りたくなっちゃったりとか、買いたくなっちゃったりとか、なんか見てない方が何か、こういう波なんか拾ったりって、見えますよね？

北野会長：

大きな波

真田 孔明：

大きな波を

北野会長：

わかりやすいんや、だから暇だとさ、売ったらぱっと次見たら、下がってたらまた買ってね、また上がったら、まあいいわ、上がったたり下がったりしとるからさ、あれ全部・・・1日6回ぐらい自分は、6回以上やったかな？こう食事代食事代って言いながらやるから

一同：

笑

北野会長：

せこい、食事代食事代で、ね、3万抜けた～、2万抜けた～、5万抜けた～って喜んでやってるとさ、トータルすると結構それでもね

真田 孔明：

あ、じゃあ普段はそんなに大きい金額では、勝負かけてないんですね？普段のやつ？

北野会長：

いやだからほとんど1万株単位

真田 孔明：

ああ～ちびちびちびちび

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

で、様子を見といて、波が来たら、ゴツと 笑 上段の構えから 笑

北野会長：

そうそう、これはね、本当にね、1年に1回あるかないか

真田 孔明：

ああ～もう過ぎちゃったわけですね？あれは？

北野会長：

もうあれは過ぎて

真田 孔明：

普通に三寒四温になっちゃったんですね？

北野会長：

小波、大波、小波でまあ遊んどるわけね

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

だからこれがまたね、逆に考えると一番抜けやすいんや、一番抜けやすいんや、毎日ほう、冗談言うとっても抜けるから、これは、それで相手、素人やろ？相手は売る事も買う事も知らんような奴がね、やってるんやから

真田 孔明：

最近、やっぱり暴落が何回かあると、プロしか残ってないような感じになってる、だからそれで厳しくないですかね？こう最近？

北野会長：

いやそれは当然

真田 孔明：

うん、またこれ多分イベントの、郵貯のイベント始まると、たくさんのど素人が入って来て、そうすると、殺しやすくなるんですかね？ 笑

北野会長：

そうそう、この間ね、あの、孫に、孫は小学生まだ5年なんやけど、孫にやらしたらね・・・すごかったね、画面がさ全部青字やった、いや、俺の画面が、で、孫にさ、「お前、悪いけどこれ」、ね、暗証番号だけ教えてさ、「全部これ、売っていてくれ」って・・・早い！さすが毎日、パズドラで練習してる

一同：

爆笑

真田 孔明：

パソコン 爆笑

北野会長：

いや、俺本当に、いや～さすが毎日ね、パズドラで練習しとるだけの事はあるなと思った、速いの、スピードが・・・もう番号でも、もう両腕で売ってしまうから、いやすごい

真田 孔明：

うん

北野会長：

だからその孫が「いくらほど買ったの？」みたいな事を言うから「800万ほどやのう？」

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

言うても、孫は800万全然ほう、自分の脳裏では計算できん金やからね、それで「あっそ」だから俺あん時に、「あ、あれ、円でない」と思って、数字やと思っとるから

メンバー：

ああ～

北野会長：

何かロボットみたいなの、バ～ッていったら、点数、1,200点って・・・あれとおんなじやで？感覚は。だからお前、今日きつかったやって言ったら、800と、ね、800万ほど、きついな～、すごいと思ったよ？今度、今、居合い抜きでね、辻斬りを今度教えるかな

真田 孔明：

辻斬り 笑

一同：

笑

北野会長：

そういうやっぱ鍛錬が大事、だからほとんど鍛錬なんや、後ね、昔からお前、わし、あんまあん時失礼、あんた、わし等から見たらね、2、30下やけど、パズドラやってみな？ものすごい難しいよ？64の俺じゃ無理やわ、難しくて、目がついて行かんもん、変わる瞬間が、本当に難しい、だからこれからゲームの勉強をした方がいいな

メンバー：

笑

北野会長：

打ち落とすとかさ 笑

真田 孔明：

でも居合い抜きやるまで、ずっと毎日ね、オンラインゲームやってたんですよ

北野会長：

あ、本当？

真田 孔明：

はい、だからそれがない、やらなくなって、だから3つぐらいゲームやってますけど、それから居合い抜きの比率が 笑

北野会長：

だから増えるんやて

真田 孔明：

笑

北野会長：

だからわしはだから初めてやったのは、え〜、日興証券かなんかで、バンダイのカセットテープに、テレビで線つないでさ、あのゲームが、あのゲームの機械で、任天堂の奴かな？

真田 孔明：

うん

北野会長：

あれでやってたんや、それで3%

真田 孔明：

株ができたんですね？ 笑

北野会長：

いや、初めて・・・もう画期的で俺、本当にね、それまで何やってたか知っとる？「あ、すいません、私ですけど、あれ11,000株、はい、え、東芝1,000株売っというて下さい」、電話やぞ？おい？

真田 孔明：

株価がわかんないですよ？でもタイムリーなら？

北野会長：

そうそう、だから短波で「東芝、今日1,000で30円」とかって 笑

一同：

爆笑

北野会長：

上がったなとかさ、朝、新聞見て「え？上がったじゃ」

真田 孔明：

だから1円で売るなんて出来ない昔 笑 1円で 笑

北野会長：

手数料にもならんのだ

真田 孔明：

ならないですよ？ 笑 あ〜そっか、今すごい時代なんですね？僕達は？もうだから

北野会長：

もう化学兵器持ったみたいなもんや

真田 孔明：

化学兵器、ようやく庶民にもチャンスが来たみたいなね？

北野会長：

そうそう、いや、売り買い手数料3%や

真田 孔明：

3%

北野会長：

税金20%や、でもわし等の時代はほう、ね、6,000円から40,000円に上がってく、こういう急カーブだから

真田 孔明：

それはそれで美味しかったですよ

北野会長：

相場が60円超えた時分から、そやね、ダウ1,000円、1日だけやよ？300円とかさ、200円とかに上がっても、誰もびっくりせん「そんなの当たり前でしょ？」みたいな、ダウ2,000円ね、1日だよ？

メンバー：

1日で

北野会長：

ね、ほら昨日、株があったやろ？いくら上がった？ダウ2,000、お前東芝はそれだけでお前、300何十円上がったんや

メンバー：

すごい！

真田 孔明：

今、東芝、300円 笑

北野会長：

NECも300何十円やけど、NECはお前、3000円超えたよ？そんなような話やからね？

真田 孔明：

3,000 笑

北野会長：

いやいや、みんなそんなん

真田 孔明：

でも会長はよくこの相場の時から、今にこんな落ちてるやつ、全体的の株、何で生き残られてるんですかね？

北野会長：

よくそうやって言われる

真田 孔明：

うん、不思議です、だって東京電力が9,000円で、みんな3,000円、4,000円とかだったのに、今300円になってるわけですから

北野会長：

何故、じゃあ生きとるのかと

真田 孔明：

うん

北野会長：

これがまあ七不思議やけど、まあここまで生き残れる法則言うのがあってね。まあ俺はほう、学校時分から、朝起きができんがやて、頭が熊やから、英語に直すとベアーやからね？

真田 孔明：

うん、ベアー

北野会長：

ベアー、これがね、まあまあまあ、俺を助けてくれたんやけどね

北野会長：

学校、遅刻ばっかしてる学校、そのうち行かんタイプやから、これね、ブルとベア、本当はこれが一番怖い

メンバー：

ブルとベア

北野会長：

だからブルベアって書いたんやけど、これね、わかっとなとわかっとなと、天と地違う、あの落ちてく時には、売れないやつは全部死んで行くが、だからわしみたいに学校行かんと、遅刻した奴はよく知っとなやて、でも卒業する時は一緒やからね？要は結果論なんや

真田 孔明：

うん

北野会長：

だから下がるなと思ったら、どんどん売りばっかかけた

真田 孔明：

それは持ってる現物も売ってたんですか？とくに？

北野会長：

いや違う、現物を空売りしとる、乗っ取る奴を売っとなやから、俺の場合は、ま、ここら辺絶対、まあ理解できる人は1人もおらんやると 笑 自分が抱えとる株を空売りしている

メンバー：

あ、そんなのできるんですか？

北野会長：

できるよ、いやいや空売りかけとくやろ？

真田 孔明：

信用で？

北野会長：

で万が一、たとえつり上げられたら、自分は現物だせばいいんや

メンバー：

ああ～、でまたしちゃう？

北野会長：

そやる？

メンバー：

はい確かに、それで

メンバー：

売りにかけとけばいいじゃん？

北野会長：

そうそう、だから、自分の持っとるんやから、ガタンと下がるやろ？で、下がったとこ、ぱつと、ぱつと入れるわけよ

真田 孔明：

うんうん、こっちはでも下がっちゃってるわけですね、現物

北野会長：

そうそう、だからこれ持っとるやろ？持っとるうちはだから、その株を持っとるんやから、いつでも、手仕舞いできるわけよ。自分の株だすだけやから、こう上った時に

メンバー：

だから何ヵ月後のほら・・・

北野会長：

清算だけや

メンバー：

空売りの清算の時も現物を持ってるからいい

メンバー：

下がってからじゃ売れないじゃない？現物売っちゃったらものがないけど、ここに置いたまんまだったら、株高、株の数が変わらないわけだから

北野会長：

まま、結局ね、要は、まあそりゃ孔明は不審に思う、だからこれほどバカなゲームはないんやけど、永遠に売り続ける事できるんや、下がるとる間は、上がってるのはいつ持っていかれても、現物で処理できる、買戻しできるんや。だから買戻しできる株は、俺の懐にある

真田 孔明：

こっちの株価も一緒に下がって・・・

北野会長：

だから下がるとる間は1つも信用保証持っとるみたいな綱、海落ちても自分の体は綱に、縛っておいたら1つ。孔明はそれで沈んで行くんや、お前は死んでも、俺は死ぬいう法則にはならん、こういう事を知っとるか・・・いやこれがね、一番ね。この空売りの、簡単にできるっちゅうのかね？あの、まあまあさっき悪い記事が出たら売ると一緒やで

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

最近不景気やから、まあとりあえず1万株売っとけ、ね、そういう点ね、皆さんと会った時は、「買え買え」言う話やったけど、ほとんどそれまで俺、売っとった。だから今生きとる

メンバー：

う～ん

北野会長：

わかった？だから生きとるだけ、たったそれだけ、本当は全部売っとった

サッチェル：

あ～成程

北野会長：

買い立てでもないの、全部売り立てみたいなもの。だから東電の9,000円から、ね、恐らく東電150円なんて、もう潰れんと思ったら、まあ100万株ぐらいじゃないやろね？150円ほど買っとるんやから、また

真田 孔明：

150円で

サッチェル：

じゃ会長は、9000円の頃は持ってなかったって事？

北野会長：

いや、持ってたよ

サッチェル：

え？持ってたんですか？

真田 孔明：

それ同じやつを、売りに出してたわけですね？

北野会長：

そうそうそう

真田 孔明：

現物は現物で、ほっとくんですね？それはもう？

北野会長：

いや現物はどっかで、手締めせんのやて

真田 孔明：

9,000円から下がって

メンバー：

どっかで売るんですか？

北野会長：

いや、あのね孔明さん、4万円なってたら、普通の岩場、崖の岩場でもね、3万何千円いっぱいあったやん、で、3万何千円から、次28,000円くらいあった。28,000円から長かったのは、22,500円ね、俺の相場感では、その次にあったのは18,000ぐらいの岩場だ

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、だから、ちゃんとね、平地はあったんや、だから平地に来た時は、別にね、心配せんでもええ、まだ、ね、日本の総理大臣、あんぼんたんやからまだ下がるんでないかなと思ったら、まあとりあえず1万株ほど売ってこうかなと、こういった感じ

メンバー：

ああ～

北野会長：

いうとるやろ？金持ちは軽い

真田 孔明：

今月とか下がりそうですか？また？何か安保理問題

北野会長：

いやいやいや、安保問題よりも、今はこんだけ、あんたが下がると思ってるいう事は、誰も考えるから、ぐっと下がるんでねえかと思っとるのは、わしの腹

真田 孔明：

ああ～まだ下がっちゃうんですね？上がんない

北野会長：

だからいわば、皆さんには言わんけど、わしはね、正直に、冗談で言え言うたら、俺は5,000円下がっておもうと、本当は・・最初の目的通り5,000円ぐらいまで下がればいいのに、今は3,000円ぐらい、で、ま、庶民もまた参加して来ると

真田 孔明：

うん

北野会長：

でももしアメリカが利上げすりゃ、当然もっと下がる、ガサツとね。いやそんな目で見えるのはまだ、ね、庶民はさ、「円高になった、円高になった」って、まあ120円、110・・まあ6円か7円ぐらいまで来るやると、こういう具合に読んどる、みんな、俺はよ？だから絵はいつも描いとるんやて

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、だからこれからどうするかって言うたら、まあ先物とか、そういうでかい勝負せんとね、ま、ちびちびと

真田 孔明：

現物を売っとくみたいな？現物とか

北野会長：

昨日か一昨日、みんな画面赤だったやろ？買ったやつ、あれ？1万株売って、あのね、上がりの1円、下がりの10円言うてね、1円上がるのに必死なんやけど、何故かね、10円下がるのに、簡単に下がるんやね

一同：

う～ん

北野会長：

ね、という事は、ベアの方がきつい言う事なんや、俺から言うと・・・わかった？ベアの方が稼ぎやすい

真田 孔明：

まだあの、郵政の11月始まるまでは、まあ下がり続けるって事ですよ？何となくイメージ的には？

北野会長：

その間に人がおっから、ただね、1つ気いつけなんは、売りかけといて下がるとさ、この間みたいは、1000上げという画面あるやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

俺、怖いのはあれが一番怖いんや、ブラックのおじさんが、ね、3兆買えなんてやられると、もう朝からさ、ヨ～イドンで、ザ～ッやから、あんなもの持って行かれたら終わりやよ？金を放っとるみたいやからね

真田 孔明：

それで、塩づいちゃったんでしょ？だから1個？

サツチェル：

いや、だいぶ塩付いた 笑

メンバー：

だから統計的には大暴落のときって、半値上げするらしいですよ？

北野会長：

そうそうそう

メンバー：

バ～ン下がって、半値いっぱい上がって、だからこうぞろぞろ・・・

真田 孔明：

また来るかもしれないですね？今月？

メンバー：

今月かはわかりないですけど

北野会長：

いや俺はね、正直言うたら、5,000円は下がるなと思いながら、まだ2,000円は抜かなんなと思ってるんやけど 笑

真田 孔明：

おお～

北野会長：

ここで爪伸ばして、ね、爪が折れるのは嫌だから、まあちびちび、細かく

サツチェル：

グ～ンと上がった時に、折れちゃうからですか？

北野会長：

そうよ、そんなのお前、先物でバ～ンと勝負、格好良くしたら

メンバー：

ああ～

北野会長：

爪、ポキンと、ね、壊れたら困るやろ？爪だけが折れりゃそんなに問題ないんやけど、肉の方からえぐられると怖いやろ？まじで？ね、だから俺は嫌なんや、ところが肉の方までやられるとね、腐ってはいかねえけどね、ダメージが大きいもんで

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

もっとこう、勝負に出るんやて

サツチェル：

ああ～

北野会長：

で、負けた時勝負に出てね、なかなか勝ち目はないんやね

メンバー：

会長、現時点では、日経平均ってどの辺で、着地するところなんですか？

北野会長：

俺けえ？

メンバー：

現時点では、うん

北野会長：

俺はだから、まあはっきり言うと15,500円

メンバー：

ええ〜！

真田 孔明：

まだ？ 笑 11月ぐらいまでに

北野会長：

いやいや、いやそれは僕が描いた、こう図面やからね、だからほう、皆さんと発想から違う、俺は15,500円まで、ね、こうあんた言うた、こうガッタンとこう1回ね。平地はある、ここに、平地は少し続く

真田 孔明：

うん、今平地なんですね？

北野会長：

まあまあまあ、小波やからね。まだ俺はあると、じゃあ俺は思っとるんや、心の中で

メンバー：

じゃあ15,000円まで、じゃあ仮に下がったとします、そっからどういう？

北野会長：

そっから次の展開は、その、ね、FRBのが終わってから次の何出るかで、ね、もう一発中国でドカンといったりとか、上海、上海やね、もう1発崩れて、それやったらもうまた、まあ先物でも売りまくってやろうかなと思っとる、まあ、ね、イケイケバンバンはしないよ？俺は自分が助かっとなって初めて俺やがな

メンバー：

うん

北野会長：

俺は助かっとなって初めて俺、ね

メンバー：

あの郵政の上場、会長、あの辺は？

真田 孔明：

11月の

北野会長：

あのね、まあ俺、今までのデータから言えば、ね、国がだいたもんで、永遠に儲かった株は1つありません、全部飛んでイスタンブール

真田 孔明：

笑 国民から巻き上げるための

北野会長：

そう、あれは孔明さんにとってはエサ、目いっぱい人を引きつけて、最初ね、下からこう、煙、ね、火を起こしてうちわであおぐんやて・・・でさ、「僕が買った」、「私が買った」で、バ〜ッと上がったのが最初、NTTも何もかも全部そう

真田 孔明：

最初、だからあがったわけですね？

北野会長：

そうそう、上がっていく感じ

真田 孔明：

ビュ〜ッと

北野会長：

で、みんなが、ガ〜ッと上がってったから安心して、今こそ買えると安心してね、でみんなつながるわけや、小口でね、そしたらドッカ〜ン

真田 孔明：

だからですね、自分のお父さんお母さんとか、おじいちゃんおばあちゃんが、「僕株やってんだ」って言って、「最近ゆうせんとか買ったか？」って言い出したら、この袈裟切り 笑 ゆうせん

北野会長：

そうなんや

真田 孔明：

上段、大上段のこの構えで 笑

メンバー：

あってますね

サッチェル：

会長、IPOとかはやられるんですか？

真田 孔明：

たとえば郵貯、あの、簡保、あれは最初にIPOに申し込まれたりとか、そういうのはしないんですか？

北野会長：

したことない

真田 孔明：

しないんだ

サッチェル：

じゃあやっちゃダメだ

北野会長：

申し込み、あの、そのね申し込みやるんなら

真田 孔明：

はい

北野会長：

まあまあ、まあ楽天証券に出てないけど、一般とか地方の地方のどこでもいい、店舗張ってる
ところで、ワラント債言うの、あるやろ？

真田 孔明：

ワラント債

北野会長：

ワラントワラント、まあワラントはやめて、まあ転換社債やな？ 転換、癲癇が起きる社債じゃないよ？ 笑 転換社債言うのがあるが、それを100円、額面100円やから

真田 孔明：

うん

北野会長：

まあ100万単位やね、紙1枚。でも今ね、大体5、6万高い値つく、105円から6円ぐらいいつい
とるね。わし等の時代はね、大体、一番悪いもんで、110円。一番、2週間で、高いものはね、
130円、要は100万買うたら130万になるや、僕はそん時、証券会社のお兄さん達を、毎日接
待しとった。クラブ活動しとった、わかった？このね、クラブ活動がその転換社債を、ね、集
めるその元になる

メンバー：

クラブ活動、か

北野会長：

今でもね、出とる。まあ出とるけどね、まあ庶民にはまあほとんど手に入らん、あれは内輪興
業やから、内輪のカモのお客さんにこう、ね、「いいのありますから」ってやっとなるだけの話、
だからそれを集めるためにやっぱ、僕は本当に、こうクラブ活動をしとった

真田 孔明：

それは何がいいんですか？それは？

北野会長：

いやいや、要は社債、転換社債や・・・え〜っとね、要は、「ヨーイドン」で買うんや、約10日
間ほど経つと、上場するんや、そん時に初値よ、初値、初めて値のつく初値ね

メンバー：

うん

北野会長：

自分がやったら、まあ110円まで行くか行かん事が多い、エサやから、覚えといて、これはエ
サやよ？魚を釣るエサ。昔そういうエサでもね、2、30万あったんや

真田 孔明：

うん

北野会長：

1,000万で甘い時には300で、ぱっと抜ける、ね、そうすると僕はほう、ね、ジェントルマン
やから、ぱっと、帰り、クラブ活動終わっても、もうタクシー、「タクシー代タクシー代」っ
て配っとくんやて、そうするとみんな必ず、俺の電話入るやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

「いや、社長、色々ありがとうございます、昨日は、ええ、来週また新しいの、持って行きますから」、こういう具合になるんやて

一同：

おお～

北野会長：

わかった？全ての経済は、全部そこにあるんやよ？わかった？

サッチェル：

そんないっぺんに申し込むんじゃなくて、そういう人からこう・・・

北野会長：

いやいやだから、証券会社のそういうの、みんな初めて聞いたんやろ？転換社債っちゅうの？

メンバー：

転換社債、はい

北野会長：

ワラント債も、知らんやろ？

メンバー：

はい

北野会長：

だから皆さんはほとんど、ね、素人なんや、だから騙される必至

真田 孔明：

うん、IPOを一生懸命この、申し込んだ時点で、やばいですね？

北野会長：

あれもあんたが今やっとする、まあ少しは上がったら、すぐ売ってしまえば関係ない、で一番ね、あれも、居合い切りに一番向いとるのは、あれなんや、本当はね、あれみんなにつかましてから、上がったたり下がったりやってさ、でそれをやってあれ

真田 孔明：

で、じわじわじわじわ1回は上がって

北野会長：

上がるね、だから 笑

真田 孔明：

年末に向けて

北野会長：

すごい薄切りハムの

サッチェル：

素人からこう、金取るの

真田 孔明：

最初っから500万の予算あっても、500万の買わないで、もう100万、100万でも入れていいわけね

北野会長：

そう

真田 孔明：

下がったら買う、上がったら・・・

メンバー：

孔明さん、僕IPOとかもらうじゃないですか？

真田 孔明：

うん

メンバー：

そしたらもうその上場のその日に、もう売っちゃういます

北野会長：

それが一番や

真田 孔明：

うん、一応上場の日は、今までのあの流れ的には上がるんですね？

北野会長：

そう100%

真田 孔明：

100%？じゃそれ、最初買っててもいいわけですね？

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

それでみんなエサを撒くと 笑 それで資産として認識させると

メンバー：

僕も一昨日、IPOを買って4割上がって・・・

真田 孔明：

え？すごいじゃないですか、どんぐらい買ったんですか？

メンバー：

いや、それはもう回してもらえるその量は 笑 決まってるんで

真田 孔明：

う〜ん、申し込むんですか？

メンバー：

申し込みって言うか、証券マンに根回ししといて

真田 孔明：

やってるんですね、ちゃんと

メンバー：

回してっていう

真田 孔明：

日本居住者いいですね？

北野会長：

だから商売は全部一緒や、マメにヨイショにプレゼント、商売の三角形の基本や

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

マメにヨイショにプレゼント、これで決まってしまうと、あのね、言うとか言わんとか、三角形は永遠に決まってしまうとる法則やから、ま、そういうのを、ね、一社でなくてたくさんこう仕掛けとけ、あそこ、スナックにきれいな子がおったとかさ言うて、引っ張り出しながら、こう情報を得る、その内証券マンの言うた通りに買って、ダメなった人も、たくさんおるんやよ？これ？甘いやつをまず取ったと、証券マンってさ、ノルマあっからさ

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ね、次これいってって言われりゃ次、でそれからね、担当が男から女に代わったら、もう終わり

一同：

笑

北野会長：

もう終わり、もう100%死や。う～ん、これやっぱ、死の法則っちゃああるんや。証券会社に今、あの～事務所に行ってさ、営業マンと営業する男、おるやろ？ああいう人達は言っとるんやから、いや、株っちゃあ高～くでも売っとるんのが株やから

真田 孔明：

資産ですか？ 笑

北野会長：

資産、「ほとんどいい資産はない」と、これで売るんやから、ね、「株なんてのは、ただ一番よくないのは、早売りやと、売ってはいけません」と

真田 孔明：

その人が言ってる真逆をやんなきゃ 笑

サツチェル：

成程

北野会長：

隣で孔明がその間、シャ〜シャ〜と銭 笑 この2種類しかおらんがね、だから調子に乗って騙されとる奴と、冷静にそれを食ってく奴と

メンバー：

う〜ん

北野会長：

というようなこの2つ、2種類。いくら恰好のいい事言うても、取られた奴は一生取られる

真田 孔明：

ちなみにでも、郵貯3社上場で、日経平均株価は何か、よく3万円になるとか何とかと書いてあるんですけど、あれは上がってるんですかね？年内で？何か？

北野会長：

いやそういうのじゃなくて、人を巻き込む事が、郵貯へ・・・まあ郵貯の話やね、だから株式市場で、金を儲けとる人は、ね、庶民の金を取っとるだけなん

真田 孔明：

ですよ？カモがいっぱい、ネギ背負って鍋の中に入って来るって感じですよ？

北野会長：

でも孔明、トータル500ぐらいで書いてあるやろ？詐欺師と一緒にやよ？

一同：

爆笑

真田 孔明：

笑 だから素人を 笑 素人を、500万強奪して 笑

北野会長：

だから効率よく抜いとるだけなんやから、そやる？たった本当それだけなんやよ？

真田 孔明：

何か、あの戦場で、隅っこの方で弱ってる人に止めを刺して金歯と 笑 金歯と腕時計を取ってくるようなイメージがある 笑 今日の話 笑 弱ってる人に止めを刺して、これ 笑 金歯を抜いてく

北野会長：

そうじゃないんやで 笑 これを少し、まあコップぐらいがね、ね、手の持つ手、持ちやすい
もんで・・・少し、輪を大きくすれば、10倍くらいの輪、簡単、簡単やよ？俺はもう0、1つ増
やしゃえんやから

真田 孔明：

たまを？

北野会長：

いや、たまじゃない、ボタン押す時に、間違えてもう1つ余計押しとくわけよ

一同：

笑

北野会長：

それだけでも終わるんやから

メンバー：

間違えて 笑

真田 孔明：

で、そこから暴落とか来るから、ちょっと

メンバー：

う～ん

真田 孔明：

いや、ナンピン買い、こうまあ、下に下がったら買うようにする弾を、残しとかないとなと思っ
て

北野会長：

うん、だから結局ね、弾のグロスなんやて、あの、絶対ね、勝てんゲームってあるんやで、皆
さん、例えば俺と勝負したって、俺と、まず1万円賭けるんや、で、あんた勝ったんや。次の
掛け金は2万円や、あんたまた勝ったんや。次は4万円ね、あんた勝ったんや、次8万円、掛け
金が、ね、あんた勝ったんや 笑 ね、倍々ゲームやから、100回やって1回勝っても、チャ
ラ・・・こういう事なんや

一同：

う～ん

北野会長：

ね、だから皆さんこの間、何か真面目にさ、いやいや「下がったら、ね、手終いするがですか？損するがですか？」って言うから、損なんかする必要、俺にとったら、金なんてもう数字なん、金は数字、ただ数字。使うもんでも何でもないんやから・・・だから俺、前言うたやろ？カードがあれば、3枚ほどありゃさ、パスポートとカードで、夜逃げでもできるんや 笑

真田 孔明：

うん

北野会長：

だからまだ皆さんは、金やと思うから、金じゃあんま儲からんが、あれが数字になって見えるようになったら、ね、マトリックスじゃないけど簡単、上がっても下がっても銭取ってんのやから、だからね、こういうね、波を打つようになったらさ、一番簡単なのは両建てって言うね

メンバー：

う〜ん

北野会長：

おかまと、男と女でないよ？いやいやそういう方法も、いやまあ色んなもんあるが、俺から言うと、だから我々は、大体43年生き延びとるから 笑 まあ色んな事本当に考えとるんやよ？俺なりに、本当ねえ、あの昔その、ブラックマンデーが起きた時に聞いたんやじゃ、バッチの人に、そしたら、「んなもん違うよ？ね、自然に起きたんじゃないよ？」、アメリカの外人が仕掛けただけなんやと、だから組織が弱い日本は、ね、すっかり負けたけど、組織が弱く、銀行が弱い日本は負けたけど

真田 孔明：

うん

北野会長：

あれね、三大銀行が何かになっとれば死ぬ事はなかった。でもそんな時、私が聞いたのは、本当か嘘か知らんけども、あれは、あれを仕掛けたのはね、バブルを仕掛けた張本人は誰か言うのは、土方のあんちゃんと、不動産屋のボンチとが共謀して、ね、こうしゃばをこう上げてと、洗濯機に粉を入れて回いたから、ああいうバカな事になった、それに乗ったのが銀行やと・・・融資したの全部銀行やもん、ところがあれは、弾けた瞬間に、全部被害がこうむったと、ね、リーマンショックにしたっておんなじや、本当は、ね、でも恰好のええ事言ったってさ、ね、紙印刷してさ、どんどんどんさ、泡立ちを良くしたと、だから今はそうかもしれん 笑

メンバー：

うん

北野会長：

いやいや俺は思うの、今は、じゃあ、今違うのかい？誰もわからん。いや、俺は大体、腹には2つ持っとる、ま、下がったら俺の思う壺やし、ね、上がってったら、ま、ちびちびと居合いでもやって遊んどくね。ジェントルマンやから、そんなね、孔明みたいに500万なんて、5,000円でええんや、まあまあ、5万円でもええんや

真田 孔明：

普段は

北野会長：

いや～、普段はだから、普段はあれやって遊んでるんやて、要はね、あ、刀をこう磨いとる。こう見て、ポンポンポンポン、刀を磨く練習しとるんやて、ポンポンポンポンと・・・どこに笑 おいしいところが来っかな？と刀を磨いとる、ね

メンバー：

それくらいの感覚か・・・

北野会長：

孔明をバッサリ、ね、一太刀で切る事と 笑 こういう気持ちで望まんと、立場がない 笑 あのね、あやふやな気持ちでやっても、絶対ダメ 笑 うん、そこに一山つかむチャンスはあるよ？

真田 孔明：

う～ん、暴落来たりとか？

北野会長：

ま！だから暴落ほど甘い仕事はない

メンバー：

下りがチャンスなんですね？

北野会長：

そう

真田 孔明：

下りに全てを賭けると

北野会長：

上がりはね、本当あんた達も、ゆうとってみたら、恐らく1,000円上がった、この間初めて見たほどだろうがね？そやる？上がりはほう、ちびちび上がる・・上がりでこんな上がりないんや、やっぱり

メンバー：

ですよ

北野会長：

で、下がりはでも、ほとんど直角に近いぐらいにこう、ドカ〜ンと来るわけや、一発で、だから下がりは、だから下がりさえ見えればね、だから俺はだから、下がり勝負やから、すごい下がりをね、待つと、じ〜っとこうやってね、息を潜めながら、今も待っとるんで

真田 孔明：

現金残しときながら？

北野会長：

そう、勝負は金やから、勝負ってどこでする？って、度胸でする？金でするんや、金がなかったら、度胸が出んのやから

真田 孔明：

確かに、塩づいていくと、どんどん弱気になっていく 笑

メンバー：

そうですね

一同：

笑

北野会長：

あのね、金ってのは怖いもんで、あると強気になるね。ほんでなくなると、今度弱気になるわね。脈、速くなったりするもんで、俺も「いや〜、これどうしようかな〜っ」てなもんでね、悩んだ時のあの辛さ・・か〜、ひどいねえ、だから本当は結構悩んどるんやぞ？だから実際はや、だからそれがさ、医師やから弁護士やから、ね、公認会計士やから、わからんやね、誰もわからん世界に生きるんやからね、だから孔明に、今の10倍の金やっときゃ、10倍の勝負したら、500万の価値や、5,000万の価値になるんやから

真田 孔明：

うん、それは居合い抜きだけでも、食べますもんね？

北野会長：

ところがね、居合い抜きでね、うまく行くとね、どうしても今度、勝負したくなる。暴落があるんやて、もう夢の世界やからね？こりゃ？そんなに、1回来るか2回来るかわからん世界、ほとんど1回来ない事やからね

真田 孔明：

ああ～、この間みたいな・・今度、15,000円まで下がるのは、じわじわ下がっていく感じがすか？

北野会長：

じわじわなんや・・だから全然面白味ない

真田 孔明：

面白くない、じゃあボディブローのように

北野会長：

うん、じわじわと

真田 孔明：

これ、辛いね

メンバー：

ちなみに黒田総裁が、本当やんちゃ

北野会長：

で、やられると、津波にこっちが今度やられるんや

メンバー：

あ、じゃあ、その可能性はやっぱりある

北野会長：

あれだから俺、もう今日で、手引くよ言うて・・5,000円まで追っかけないで、俺、欲じゃないから、ジェントルマンやから、ここはきれいに、ね、朝の1発目でもね、先物売って、まあ知らないと・・明日から気にしない、儲けたもんは、俺のもんやと・・こんな感じ、怖いの、あこでもう1発買いかけられたら、吹き飛ぶよ？いや1回分の利益が、パ～ッて1発でパ～ンって引くからさ、やっぱ早く逃げるしか手がない

メンバー：

成程

北野会長：

欲はこかん、わかった？未練残すな金残せっていかんとどうする？ 笑 だからみんなに言っとるのはそこ、こんなもんね、ね、よう聞いといて？アンタ等にしたら今、1,000円の話かもしれん、1,000万やったらどうすんのよ？え？ここなんやで、だからよう考えたら、これが1億かもしれん。いつかはね、とらんと逃げては勝てんちが 笑 わかった？必ず取る事、1,000万、1億、10億、一緒、0ついただけなんやから、ゲームは、でもまずは勝ちを取っとく事が大事や、絶対勝ちを取っとく、負け取るようになったら、負けるやろ？負けるとね、貧鈍の法則って知っとる？知ってるやろ？誰か、貧鈍の法則、知ってる人、説明したって、貧すりゃ鈍する、貧すりゃ鈍する、どんどん下がって行くんや、ね

メンバー：

うんうん

北野会長：

貧鈍の法則、絶対勝てないから、ね、人間ね、びびったり金が無くなると、今度品鈍の法則にはまりやすくなる、そうすると弁護士の先生のところに発生する、「弱ってるんですよ、何かして下さい」

真田 孔明：

止め刺される 笑

北野会長：

笑

メンバー：

これあの～、日経Wユニバースとか、こういうのでいいですか？それ？ベア？

北野会長：

だからそんなの知らないよ

メンバー：

2倍らしいですけど

北野会長：

ああ、下がりの2倍やつで、じゃあわしはね、あの～楽天のベアかなんかを

メンバー：

それを1倍違いで、ブルベア

北野会長：

ああ、ブルベア

メンバー：

ありますよね？1倍、2倍？

メンバー：

2倍ですね

北野会長：

あ、そんな2倍なの？

メンバー：

2倍です、はい

北野会長：

博打打ちやね？あんた？

メンバー：

この間、知り合いから教わったんですけど

北野会長：

あ、本当、さすが、これはね、やっぱり経済の勉強家が勝つよ、最後に

メンバー：

笑 いや、まだあんまり勉強は

北野会長：

いやいやいや 笑 いやいや、違うんやて、頭のいい人こんなにおるんやから、頭のいい人は、ね、やっぱり勉強する事なんやじゃ、わしは勉強は1つもしとらん、わしは実体験だけをしゃべっとるだけやから、皆さんの勉強とは、全く、そのかけ離れた世界におるわけ

メンバー：

うん

北野会長：

いいか悪いかは知らんよ？でも俺は、やって来た中の話しか知らないからね、文章なんてほとんど読んだ事ないんやから、後は例えば、計理士さんに任せるとかさ、弁護士さんに、「この裁判、頼むよ？」とかさ、医者に俺の体、「先生、ね、ペットでも何でもして、ま、とりあえずやっといてくれ」って言うて、本当に、たったこれだけなんや。現実には、それと一緒に、文章も読まない、だからほとんど、8割の運と、1割の度胸と、1割の勘で生きとる、勘だけで行くのは、ものすごい難しいんや

メンバー：

う〜ん

北野会長：

だからいかに、野生である証明や・・・だから右へ逃げたらいいか、左へ逃げたらいいかっていう、その瞬時に、体が反応したとこへこう、飛ぶ言うタイプやから 笑 考えてなんて、文章の中に全然ないんやて

真田 孔明：

勘が 笑 勘が難しいんですね、真逆行っちゃいます

北野会長：

いやいやだから、勘が難しいと思うんじゃなくて、どういうの？風を読んどれば、それにつながって来るって・・・本当に、だから毎日日経新聞でも読んでさ、風なんか変やなど

真田 孔明：

確かにそうですね？ロイター、ダウ、アメリカの方から全部吹いてると、もう明らかに数ヶ月前より詳しくなってますね？ 笑 何かもう流れてか 笑

北野会長：

いやいやそこに、もう答えがあるんやて、だから俺はじゃあ、法人12個持っとるけど、そんなね43%税金にぼられるいうのを・・・10万円、まあ10何万円か、今度25万ぐらい年金あたるって言うんやから、年金もらってさ

真田 孔明：

笑

北野会長：

会社で10万円の社会保険かけてさ、ね 笑 居合い切りでもさ、ちょろっちょろってこうしてさ、遊んどった方が、ね、何億もうけられる？

真田 孔明：

で、たまにこうやって 笑 上段から

北野会長：

上段から、でもね、これはね、言うとかけど、孔明、昨日も言ったけど、待ち伏せしとかなきゃまず絶対勝てん

真田 孔明：

袈裟切りじゃなくて、辻斬りだと

北野会長：

辻斬り、待ち伏せして相手を待つ、先に待っとらんと絶対に勝ち目ないよ？思いつきで行ったらね、相手にばっさりやられる 笑 敵はお前よりも腕のいい職人が来とるんやから、わかった？

真田 孔明：

天才君が？

北野会長：

おう、だから絶対に待ち伏せして、用意周到でかからんと絶対勝てないよ

真田 孔明：

待ち伏せの仕方は？

メンバー：

どこで、どこまで待ったらいいんですかね？基準みたいなのは、何かないですか？

北野会長：

だからそれはお前、基準はないわいね、いや台風の基準はあるよ？1,000ミリ以下になって、993ミリから危ないとかさ・・・同じ、それを自分の身と体にしみつかせる事が大事

真田 孔明：

確かにこの間の大暴落は、感じましたもんね・・・やばいと

北野会長：

全員感じとる・・・ね、あん時上がるってお前、感じたもん、なかなかおらんやろ？

一同：

う～ん

北野会長：

そやる？まして中国、上海がダ～ン

真田 孔明：

そうですね、大爆発は本当起こすんですよね？

北野会長：

そやる？

真田 孔明：

あちこち、怖いっすね？

メンバー：

笑

真田 孔明：

だって4ヶ所大爆発なんて、あり得ないですから、あんま、トヨタの工場に、さんとうに、あの～羽田空港の近くに、横須賀？

北野会長：

そうそう、だからもう、そういう不審な風ってのはね、ちゃんと感じるもん、体でね、だから俺は、先程の10枚ね、もっといっとうかなと思って、こう勝負賭けるわけよ、でもあっちゅう間、あんだけの銭がかかるんや、そやる？あれ

真田 孔明：

でもあの、大爆発起きた前にもう、言ってたんですよね？金曜日、あ、木曜日

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

それが木曜日からそれね

北野会長：

木曜日あの、ふう～っとね

真田 孔明：

笑

一同：

笑

真田 孔明：

そう思って 笑 木曜はね・・・

メンバー：

火曜ぐらいに確か、爆発したんでしたっけ？

北野会長：

そうそう、それで孔明に、ね、メール打っとるのに、孔明はさ、山東省、知らんわ、みたいな

真田 孔明：

あの時にはもう土日じゃなかった？

メンバー：

そ、あそこは土日でしたよ？

北野会長：

爆破でも孔明にしたらもう、ね、どこ吹く風やからね、そよ風みたい 笑

真田 孔明：

怖いっすね？人死んでるのにね？

北野会長：

黒焦げになってても、孔明にしたらただの風、そよ風、恐ろしいわね

真田 孔明：

あの時でも塩づいちゃったからね、弾なかったですね

北野会長：

いやいや 笑 だから、ちょ、だからそうやって、銃持っても、たまのねえ奴は人殺せんのやから

真田 孔明：

普段はやっぱり、本当に普段は軽く、もっとスライスに切っとかないと、ダメですね、ちょっとね

北野会長：

それとね、あの、暴落とかさゲームに備える弾を・・・

真田 孔明：

持ってないとダメですね？ちゃんと

北野会長：

持ってる。あ？皆さん、あの～、例えば投資信託売ったのおる？最近？あの～この暴落に備えて？

メンバー：

さすがに・・・

北野会長：

売ってねえ？あの爆発、誰も動かなかった？

サッチェル：

8月の前とかで？8月

北野会長：

いやいや、あの～何か、あの～上海落ちたやん？ドカ～ン言うて、いや、ちょっと売った人、手を挙げてみてよ？

真田 孔明：

僕、たまたま、弾を移動した分は売りましたけど

北野会長：

へえ～、変わっとなね？あんた達？

メンバー：

売り時なんですか？あそこ？

北野会長：

え？

メンバー：

あそこ売り時？

北野会長：

いやいやだから、え？何か、みんな全然そんな事してないの？こんだけわしが一生懸命しゃべっても、何にもなっとらん 笑 さっきの経済新聞と何か反比例しとるっちゅう事や、「いや～売りました」っていう人、いっぱいおるのかなと思ったら、いや、あこは、ままま、今勝負せんでも、まあ勝負せんでも、ね、ちびちびでも配当金が、まあ入ったり、まあ、ね、横に広がっとるんやから、まあいいんだけど、普通はあこで、あそこでやっぱ逃げを1発かけとくがじゃ

メンバー：

ああ～

北野会長：

固いこは、ね、でそれが全て先物勝負と・・・ここやね、で、ね、これくらいわしがしぼりこんどるんやから。体はデブやけど、こうしぼりこんどるんや、ね、ほんでもあれやろ？まあ買った分と前に持とった分と全部また、ACに、まあ一番計算したら利回りがいいが

メンバー：

ああ、それで入れ直したんですね

北野会長：

先物売ったやろ？何で？だから風吹いた瞬間に、ね、投信も手放いて、1発勝負やから、勝負したろかと、何億の勝負やから、まあ僕の場合はほう、何億の勝負するんやからね、取るか取られるかと、何かね、際どいところ行とるやじゃ 笑 でも俺にとって、しょせん億ぐらいの銭は・・・銭余とるからまあいいわと

真田 孔明：

普通にあの時、何億の勝負したって、どん位行かれるんですか？それ1発で？1日？

北野会長：

だから当時、投信部手終いと、3億、4億ほどや

メンバー：

それを全部先物に回したわけですか？

北野会長：

そう、先物にも行くが、だから後はもう、だらだらだらと売りまくって行くんやないかいな。いやいやだから、こう下がる毎に売って行くんやて、そこで利益あるやろがいよ？だから孔明さんからメール入った時に、まだ、ね、先物の売り持ってるから、ね、それ売って手終いしたいなと、それでこう売とるわけよ、ここでまあ何億もつかんだんやから、まあ、ね、また元の彼女のアパートへ戻ろうと

メンバー：

う〜ん

北野会長：

という事でまたAC

真田 孔明：

しかも投信が安くなってから、基準価格よりは 笑

北野会長：

鋭い！

一同：

笑

メンバー：

答えはそこにありました

北野会長：

今で言えば、60%の利回りやろ？月5分やないかい？ね、このね、悪がしこいこの考え方がね、まあまさしく、まあ俺の考え方なん

真田 孔明：

全てが波に、全部使われてますよね？何か？ 爆笑

北野会長：

これはね、聞いたら、「ああ当たり前」と思うわけ、ところがね、最初思いつかんが、皆さん、今日聞いたらね、必ず今度思うよ？ ああそうか、こんなの逃げる時に、違うやろ、価格が下がると自分で思うんやから、ここで売っときゃいい、ここで処分したから売れっちゅうもんじゃないんやから、ここで跳ねて、下がった時に入れときゃええんやから、そやろ？あんたの薄切りは、そうやろう？ 笑 だから上がった下がった、薄切りするんやから、おんなじだよ、こうやって、まだしてなかったけど、縦軸

真田 孔明：

うん

北野会長：

自分は真っ直ぐ、こう立つんやってね、で、手をこう広げるやろ？手、ちょっと広げて？で、右手挙げてみなよ？

メンバー：

はい

北野会長：

挙がりそうかよ？

メンバー：

うん

北野会長：

右手下げられる？下がりそう？

メンバー：

うん

北野会長：

ただそれ、ただ軸が1本にしとかんと・・・金儲けするという軸は、きちっと1本、縦軸は1本、後、この問題だけやねん、簡単なの、納品書もいらない、発注伝票、請求書も何も書かんゲームやから、俺は、わかった？一番楽なゲーム、ね、いやいやいや、俺からはっきり言えばよ？善良な市民の俺が言うんやから、間違いない、ね、どんな商売よりも、たまさえ持ったりや、ま、これほど甘い商売はない

真田 孔明：

ちなみに三寒四温の、あの見分け方って言うのは、どういう風にやるんですか？

北野会長：

いや、あれ見分け方の1つにね、3日下がったら、今は、あの～、俺から見ると、こんな相場やね？これは上がっていく相場やね？8,000円から2万円までは、だから3日下がったら、4日上がると、そうやって政治家が言うたんやから

真田 孔明：

でも15,000円まで下がっちゃうんですね？

北野会長：

俺はだから、下がってくれる事を願っとる

真田 孔明：

ああ～、でまた、中長期的には、ちょっとずつ上がって行くと、やっぱり

北野会長：

やっぱり今、安部さんが、ね、次もやるし、まだ印刷ごっこするんやから・・・やっぱ、まあ上がらざるおえない、あのね、皆さんね、地球儀の中の水は増えとるの、皆さん、どこの国も印刷しとっから、ね、だからこう少しずつ取ってもわからん、孔明、見てみな？500取っておる、ぱ〜っ、どこもひっこんどらん 笑 こん中の誰〜も、ね、財布から孔明取らんでも、500、50万で儲けとるんや、わかった？

真田 孔明：

う〜ん、またにでも変則がありますよね？

北野会長：

ほとんど一緒、あのね、その1万株ほどづつ、こう買って遊んどる分にはね、一緒

真田 孔明：

一緒

北野会長：

だから2日、ね、買ってね、2日下がって見たって、いつか必ずその値段に戻ってしまとるんや本当、そうや、ず〜っとそう、それ以外のデータあったら持って来られ、1回見てあげるから、せいぜいTSぐらいかな？後は下がったの？と思うほどや

真田 孔明：

TDが1回、930円だったのが、今800円

北野会長：

そう、800円ぐらいね

真田 孔明：

うん、それもまた何となくやっぱり、900円近くは行くようなあれはあるんですかね？

北野会長：

いや元々9,000円の株やから、ま1割に乗ったいう事や、いやだから、上がると思えば、ね、一番美味しいのは居合い抜きばっかしとりゃええんや、下がったら買うて、また上がるという、ね、前提があるから

真田 孔明：

その前提をどう見分ければいいのかと思うんですよ、SBとかあれやってたら怖いですよ？もしね？年初から、また僕は6,400で買いましたけど、6,000下がっちゃって、まあ最近6,200ぐらいまで戻って来ましたが、怖いですよ？

北野会長：

うん

真田 孔明：

底だと思って買ったら 笑

北野会長：

俺なんか2,000円以下のSBを何万株か持ってるけど

メンバー：

すごい 笑

北野会長：

昔から

真田 孔明：

現物で？

北野会長：

友達やから、友達言うて、株と友達やから 笑 やっぱすごいよね？あの～そういう事ってのは大事

メンバー：

じゃこのまま下がって聞くんけども・・・もし何か介入するとしたら、やっぱこう、17,000円とか16,000円とか、そういう締めの辺りでこう

北野会長：

一番簡単な言い方すると、日銀は空売りはしない・・・いや、空売りしたらどうなる？

メンバー：

確かに

北野会長：

あの威力でお前・・・

一同：

爆笑

真田 孔明：

核爆弾ね 笑

北野会長：

日本の国のお前 笑 国の真ん中に核爆弾、ド〜ンってやってるのと一緒にやから、それはしないの・・・という事は、この地盤からこんだだけ上げる場面はやっても、下げる場面は作れんのかやて、そやる？日銀がお前、80兆売りました言うて 笑 んなもんお前、株が暴落するの当たり前だろうがよ？

一同：

笑

北野会長：

そやる？買支えしてもね、売りはやらの、そこはやっぱ信用しとかんと

メンバー：

18,000円切りそうとか、17,000円切りそうとか、そういう時に、持ち上げようとするんですか？

北野会長：

そうそう、だから例えば今、外国勢売ったやろ？バ〜ッと1兆円売ったや、で日銀が、「よし、まあだいぶ下がったから、外国勢もまあ少しは美味しい目に合うたる」ね「おい、買っとけ」って言やあそれでまあ、1日1,000円バ〜ッと上がる。あんなもん、庶民が買ったお金でないよ？誰が見たってお前、明白やろ？だからそこに、今回もすごいゲームがあったいう事や、だからまあ、強いもんには楯突かん事、長いもんには巻かれて・・・勝ちはねえ、絶対に勝ちな

メンバー：

結局、お金刷ったら、円安、円の価値下がって、円安

真田 孔明：

株、株上がる

メンバー：

って事は、株高になる

北野会長：

そう、そりゃ各国もやっとな事やから・・・ところがね、株が下がると円高になるでしょ？ね、世界は今、例えば中国ド〜ン、アメリカド〜ンとやったら、みんなまた、円買いに来るんやで

メンバー：

そうですね

北野会長：

皆さんはあの～、ね、新聞でもさ、借金1,000兆になったとかさ、あんだけ広めとるのに、外国勢だけは、おかしい？国家予算100兆円ほどの国が、1,000兆円借金しとるのや、10倍、じゃ日本で外国の人達が円を買いに来るか？ね、日本の、日本はもっと貸しとる、だから買いに来るだけや

メンバー：

う～ん

北野会長：

日本の力知っとる、でも、ね、日本の国民は、みんなだまされとる、ね、その片っぽでそうやる、印刷会社でさ、どんどんどんどん機会回して喜んでる奴おっからさ、どうしようもないわけよ、日本ね、どういふの？儲けたお金1,500何十兆やから、あんなもんね、80兆ぐらいづつ、余計すっとってもね、20年すっっても一緒やて、行ってこい。本当やよ？だからみんなそういふの、だまされる、私は孔明さん、ね、昔はよ？顔見た事ない時に腹立ったんは、この人、日本の国は、1,000兆円借金あって、明日飛ぶ、明後日飛ぶいう風に書いとるのね

真田 孔明：

うん

北野会長：

だからね、この間の事務所のね、親方から言われて「社長、悪いけどこれ、ね、片付けるなり、切腹するなり・・・

一同：

笑

北野会長：

処方箋もらわんと、うまく行かんのやないかと、という事で、マレーシアで会うたんや、で、マレーシア行って、ね、この会社から買ったんでなくて、ね、この人の友達の、ね、でこうやっぱ宴会があってね、それでいや、「真田孔明ってのは、どこか知っとる人？」、「いや、僕知ってます」、「僕も知ってます」、「じゃあ電話かけて呼んでくれ」と、でああいう無駄なものをカットする、それは俺が言いたいのは、孔明さんが毎日書くやろ？あれ？しつっこく？

一同：

爆笑

北野会長：

そんなね 笑 こんなね、全く真実と違う事を、毎日書かれたら本当にね、悪人になるわい
笑

一同：

笑

北野会長：

いやいや、本当に、ま、すごいね、これ日掛け月掛け心がけて来る奴だから、どうなんよ？
こんね、説得の仕様がいないんやて 笑 国民全部言う発言してるようなもんやから、1,000兆
円、借金1,000兆円、借金って毎日言うんやから、これ一番必ず最後にね 笑 そうやって書
くんやて・・・で、俺も弱ってさ、言われたけどもねえ、どこに生息しとるかわからんや

一同：

爆笑

北野会長：

ねえ 笑 どっかのほう、どこに生息しとるか、こんなひどい仕事をね、請け負っておるわけ
やね、だからそのおかげで、ねえ、皆さんと触れ合えた、俺も幸せやったか不幸やったかわか
らんけど 笑

真田 孔明：

殺されに 笑

北野会長：

いやいや、本当はそなん、本当、こんな奴、メールの最後に書いてあるんやて、「1,000兆
円の借金は、日本人はどうするんだ？」、お前ね、違うやろと 笑 あん時ほど俺も弱ったね、
まあ消すか、ね、封印するか 笑 選択の自由やからね 笑 いや、でもね、あの～初めてマ
レーシア入った時に聞いたらさ、その人物がおって、横に座った時ね、今でも忘れんけど、薄
暗～いね居酒屋でさ、「ええ～、何か私」みたいな事言うて本当、ね、殺すには惜しいような
男やな 笑 殺すにはね、いやいやいや、あん時初めての、ね、出会いやったから、ま、そん
なもんでええやろ、まあ今日言うたその先物とミニと、ぐらいでやめといて欲しいの

真田 孔明：

あの、単品のじゃあ、やつを袈裟切りは、挑戦しても大丈夫と？

北野会長：

大丈夫大丈夫、あれはただ、明日の風を生んで、まあ恐らく利上げまでは、じりじりと下げら
れるから・・・上がると思って、斬る必要ないんやから、ただ空売りだけをかけるとさ、あのね、
居合い、もっと面白い話してあげるっちゃ、居合いちゃあさ、一番面白いのは300円ほどで、
1円抜くがこう一番気持ちいいんや、スパ～ッとこう切れるから

メンバー：

ああ～

北野会長：

俺がTに仕掛けると、100万も儲かる・・・1発で、ね、でもね、な～そんなに気持ちよくないんや、やっぱり、薄切り、ハム薄切り、しっとり・・・薄い方が気持ちいい。あの～、例えばSB売って、300円下がったとかさ、喜んでおるけど、300万円やからただ喜んだだけなんや、でも気持ちいいのは1円、1円、俺すごく好きなんや 笑 だから常に、1円切った時には、「あ～よかった」と、ね、未練が残らんでえかった、1円が最高水準、本当にね、1円ってのは難しいんやよ？ほんで1円を切るっちゃあものすごい難しい。だから孔明、1円が切れるようになったら、100万切るのも一緒やから、数字が0ついとるだけなんやから

メンバー：

おお～

北野会長：

だから数字のゲームやて、いつかその数字を多く受け変えたったらすごいぞ？ありゃ？100億ったら500億儲けたって、すごくない？ 笑 そやろ？いやいやあんなもん、500億ね、こうやってちびちび取っても、誰もわからないの 笑 そやろ？いやいや、本当にな、市場から見てみな？市場規模から見たら、全然わからんよ？あんなもんね、ね、10センチの津波じゃなくて、1センチにも1ミリにもなる、だからどんだけ抜いてもいい、好きなだけ取れ、ただの数字や

真田 孔明：

結構、株によっては、あの～、株数売買高が少ないと、あれですよ？影響しちゃうですね

北野会長：

そうそう、あのね、そうそう、だからたくさんの株数を持つとね、売りのボタン押してもね、売れん事結構ある。1万株でも、2,000、3,000、4,000、ね、ぐらいで、バラバラバラ

メンバー：

そうですね

北野会長：

なる事はある。1,000株でやったりや、絶対間違いない、ほとんど売れる

メンバー：

ちなみに会長の場合はあれですか？手数料0ですか？

北野会長：

いやいや、手数料払っとるよ？

メンバー：

だったらいくら以上

北野会長：

何の？手数料は全部払っとる

メンバー：

ああ、そうですか

北野会長：

払った、そんなところ見た事もないけども

一同：

笑

サッチェル：

でも多分、払われてないですよ？楽天の場合は？

北野会長：

そう？

メンバー：

はい、それか信用を持つと

メンバー：

手数料無料になるって話じゃないですか？それ？

メンバー：

あ、その話？

メンバー：

ただし現物は

メンバー：

現物は必ず

真田 孔明：

現物中心ですから

メンバー：

じゃあ払ってる

北野会長：

俺、ジェントルマンやから、銭払わんいう事はないわい

メンバー：

当然ダイヤモンド会員なんだとは思うんですけど、現物しかしないで、手数料を

北野会長：

あ、俺、ダイヤモンド会員

メンバー：

笑

サッチェル：

現物はかかるんだ？

北野会長：

いや、あの楽天から何か、ワイン買うてくれと、あればっか書いてある、ポイントで

メンバー：

笑

北野会長：

いっぱいポイントも来るんやて

メンバー：

そうですね

北野会長：

いや本当に、俺、孫にほら、あのズックつつうのか、シューズの・・・

真田 孔明：

ポイントでやったんですか？それ？

北野会長：

え？

真田 孔明：

株で

メンバー：

ただポイント、ポイント毎月入って来ますね

メンバー：

そうなんですか？

真田 孔明：

入ってるんですか？

メンバー：

ポイント入ってます

メンバー：

へ～

メンバー：

どこで？

メンバー：

楽天ポイントと何か連動させる

メンバー：

連動

真田 孔明：

あ 笑 やばい、もったいない 笑

メンバー：

笑

真田 孔明：

もったいない

北野会長：

やってないの？

真田 孔明：

やってないです

北野会長：

本当？

メンバー：

会長はそれでワイン買ってるという事ね？

北野会長：

うん

真田 孔明：

部屋中ワインになって 笑

北野会長：

投信の、どっからあんなもん入って来たのか知らんけども

メンバー：

株だったか投信だか、ちょっとわかんないですけども

北野会長：

いや両方あるんでない？

メンバー：

株も入るんですね？

北野会長：

俺も知らんけど

真田 孔明：

本当は連動して・・・

北野会長：

なんせ10何万は入っとるよ？

メンバー：

楽天銀行の口座とマネーブリッジ

真田 孔明：

ああ、マネーブリッジ

サッチェル：

あ、マネーブリッジしたら、ポイントがつく

北野会長：

そうそう

メンバー：

おお～

真田 孔明：

マネーブリッジで

メンバー：

う～ん

北野会長：

設定ボタンを押さしゃ、まだ・・・

メンバー：

すぐお金が、移動資金もできるのを

メンバー：

支店口座から

メンバー：

移っちゃうやつです

真田 孔明：

俺いつも、クリック1つで、もう

メンバー：

すぐ行きますよね？

メンバー：

そうです

メンバー：

だからブリッチして

メンバー：

普通のリンクじゃないと

メンバー：

多分、出てると思いますよ？やってなければ、何か

メンバー：

出ますよね？マネーブリッチ、手続きこちら

北野会長：

えらい話になって来たね？ 笑

メンバー：

もう孔明さん、儲け過ぎだから、いらねえだろ？みたいな事で

真田 孔明：

いやいやいや 笑

メンバー：

僕は、そのポイントでおむつを買うみたいな

一同：

笑

真田 孔明：

現実的ですね？

メンバー：

消耗品、買わせて頂いて

メンバー：

さっき上まで行って下さいとか言われて（タバコ）

真田 孔明：

え？この部屋で？大丈夫なんですか？タバコ吸っても？会長、吸いに行っちゃった？

笑　・ ・ さ〜っと来るんだね？そこ本当、薄切りしとかないとね、危ないですよ？

メンバー：

だからこう、居合い抜きをやるにあたって、何か例えば、1,000万の資金の人は、このぐらいの、何かあの何？1個、1ポジション

真田 孔明：

100万つつぐらいですよ？やっぱね？どうやってもねえ、一番、あ、1,000万しかなかったら

メンバー：

今の会長の話だと、あくまで、上がり相場で・ ・

真田 孔明：

あ、もちろん、上がり相場ってできないです？溜める事しかできないです？あ、もうすぐは売らないですけどね、貯めときますけど、下がってったら

メンバー：

それに今の話だと、空売り

真田 孔明：

あ、空売りもする

メンバー：

空売りもする

メンバー：

だけどころか考え方じゃないですか？さっきの、ちょっと話、他のメンバーの話なんですけど、現物を買って来るじゃないですか？

真田 孔明：

はい

メンバー：

ガ〜って、だからそれを、あの〜、不動産の感覚で、やるみたいな、現物を持ったら、配当4%とかついたりする株とかあるじゃないですか？

真田 孔明：

うん

メンバー：

で、持っても4パーつくから、いいかなみたいな

真田 孔明：

そういうのあるんですか？配当とかあんまよく見てないんで 笑

メンバー：

まあ長期持ってるやつ

メンバー：

まあ、年に1回ですけど、その都心の利回りの悪い不動産買ったら、多分税金払ってたら・・

真田 孔明：

あれって株って持っていると、会長みたいな、SB2,000円とかで買ってとか、そういうのだったらいいんですけど、暴落で買ったのだったら、上で買ってるやつだったら、暴落が基本なんで、あれって 笑 本当は違うんですね

メンバー：

配当より損する感じ

真田 孔明：

そうそう、会長、ほら持ってるってやつ全部ね、暴落で買ってるやつなんですよ？

メンバー：

でも買い続ける事ができたら平均、だからそれで、売買の空ができて

真田 孔明：

平均で買ったやつって、結構高めになっちゃうから、一瞬でしか抜けないぐらいになっちゃうんです、どうしてもやっぱり、平均で買ってったやつは

北野会長：

今日はでも本当に、この会話に来てよかったわ、まさか投資を誰も売ってないの、結構みんな純情やったというのわかったし、塩漬けになっとる人は、ね、塩さばでも食べて来い

メンバー：

塩さば

店員：

ラストオーダーとなりますが、ご利用ございますか？

真田 孔明：

じゃ、ビールだけちょっと、もらってくれる？ビール、はい

メンバー：

ウーロン茶

店員：

ウーロン茶、はい

北野会長：

紹興酒ある？

真田 孔明：

紹興酒あります？はい

北野会長：

紹興酒、もらっとく

真田 孔明：

あ、紹興酒、下さい

メンバー：

いや～、あの現物の株をやるっていうね、前提で、あの～買い下がっている

北野会長：

いやだから、どっちのゲームも、あの～金を持ってない奴はできないゲームだよ？ね、先物と
かっていうところは、特にそうやし、まあその皆さん、現物、ね、そういう現物が塩漬けになっ
てさ、ね、塩サバになってしまつとると、ね、で2枚ぐらいでさ、ね、塩サバになつとったら、
まあ未来は薄いのう？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

でもね、あの～金儲けで、会社もおんなじやけど、4から5引くね、癖ができたらもう終わり、そういう時は、計理士、聞いて、経営ってのはね、4から5引くからマイナスになるのやよ？5から4を引きゃ、常にプラス1やね、俺今日、最初からずっと皆さんに言うとりんや

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

ね、5から4を引く経営が、一番楽、一番借入れができやすい、そんなね、ルートとか、んな難しい話じゃない、5から4を引くと 笑 プラス1、これだけを脳に入れとけば、先生も喜ぶね、そやる？先生？これね、5,000万から4,000万引いてプラス1,000万なんや、5億から4億引くと、1億プラスなんや、これが一番ええんや、先生もやりやすい、こういう事さ、そういう図面を頭の中に入れとけば絶対に、そういう事はあんまりないんや、だから損したら、ね、塩漬けやって、損したね、塩サバは、永遠に残っとるんや、画面に

真田 孔明：

残ってますね

北野会長：

それを見るたびに、何で失敗したかっていうそこに、人間の証明が残っとるわけや、ね、それを必ず追う、ね、置いとくが、そうすると失敗した原因が、誰にあるか？自分にある事がわかる、ね、あん時はイケイケけで、行っとって、ね

真田 孔明：

最初にガツツと入れたら大抵ね、塩漬く

メンバー：

そうですね、イケイケでした

北野会長：

いやだから、調子に乗っとるとやられるってのは、そういうこと、いや俺、この前言わんだ？俺は贅沢もしてないんやで？贅沢はしないや、いや目立たんようにして、まあ生きるって事、ね、だから目立たんように、ひっそりと生きる、こういう気持ちがないとね、勝てんし金もついて来ん

メンバー：

う～ん、何もやらなくていい感じだから

北野会長：

金のある時は、財布もいっぱいや、ね、貧乏してみな？後ろ向いても誰もおらんよ？これとおんなじ事が始まる、それだけはね、皆さん覚えといて？金持っとりゃ後ろに人もおるの、女も後ろや金なくなったら、後ろに誰もおらん。女性は、男を見る目があるの、だから、金を持つとる男の匂いは、すぐわかるわけよ。わかった？皆さんは、俺は男やから、体もでかいし強いと思っとるやろ？違うや、女の方が強いんや、知恵があるわ

真田 孔明：

じゃなきゃ、生き残ってないですね？ 笑

北野会長：

そうそう 笑 大体ね、男はね、結局獲物なんやじゃ、男の方が太いんや、いつも食われる、で弱い男ほど簡単に女に食い殺される。人口密度見えみられ？そだろ？男より女、ようおるんやから、たくさんいるの

真田 孔明：

生き残る 笑

北野会長：

そう 笑

真田 孔明：

男が早死にする 笑

北野会長：

笑 そう、だから結局はエサになって来たわけよ 笑 いやいや、いやず〜っと昔からそういう事なんよ？

真田 孔明：

う〜ん、紹興酒、はい、これ

北野会長：

クレオパトラは戦争せんのやから、本当は戦争に行ったらいいよ？女は？

真田 孔明：

それ、別の強い男勝ったら、そっちに行くんですよ？

北野会長：

そりゃ当たり前でしょ？

真田 孔明：

爆笑 シーザー死んじゃったから

北野会長：

当たり前

真田 孔明：

シーザーが死んじゃったら 笑

北野会長：

こりゃ、世界の常識やから、だから女にはかなわんわけよ、ね、だから商売っていう単語、じゃあどこから出てるか言うと、昔、知っとる？男と女が初めて会った時？

真田 孔明：

海岸で会って？ 笑

北野会長：

そう会って 笑 ね、男は横に持っとったと

真田 孔明：

魚持ってた

北野会長：

そうそう、女はそれを捕ろうとしたと、ね、それだけのゲームやから、これは体で体で勝負しても勝てんと、思った瞬間に思いついたんは、セックスやって言うんやから

一同：

笑

北野会長：

そんなね、簡単、これが商売の始まりやよ？これを他人事と笑っとれば、必ずあんた達男は、みんな食われる。いつもそう、でもね、男死んで、ね、すぐ死んだ女な、ほとんどいねえ

メンバー：

確かに

北野会長：

女はしぶとく生き残るんや

メンバー：

男はすぐ死んじゃいますからね

北野会長：

そう

一同：

爆笑

真田 孔明：

説得力ある 笑

メンバー：

奥さんが先に死ぬと、旦那さん、すぐ死んでしまう

サッチェル：

ああ、そうですね、確かに

北野会長：

いや本当、ほとんどそうやよ？だから女には楯突かんと、「はい」と「です」ね？

真田 孔明：

「はい」と「です」、はい

北野会長：

「はい」と「です」だけ

真田 孔明：

家で敵に回すと 笑 砂糖盛られて糖尿病

一同：

爆笑

真田 孔明：

高血圧 笑 少しずつ少しずつ

メンバー：

間違いない

北野会長：

いやいや本当、そらもう、ね、そこら位までは勉強しとかんと・・・いや本当、んなもんだから男殺すなんて簡単、砂糖与えりゃ糖尿病、塩を与えりゃ高血圧、一生懸命アンタ、日本酒飲まれ、ね、血管パ〜ンや

一同：

笑

北野会長：

保険は私がもらうと、アンタは先に行って、待っとられと、三途の川を渡るのに、アンタ金も取られる、こんなような感じやから。ドライなんやから、騙すのは当たり前なんやから、あの世界は、弱くて知恵があるんやからね、戦おうなんて脳にないんやから、全然インプットされてないんや

(店員が来る)

北野会長：

ワシ等は稼ぐ事に、いや、稼ぐじゃない、ゲームやから、ね？

メンバー：

う〜ん、確かに

北野会長：

点数ゲーム、円じゃねえんやから

真田 孔明：

本当は別に生きるだけだったら、別にもうストップしてもいいわけですよね？

北野会長：

ゲームじゃ

真田 孔明：

ここに多分いる人は、多分ね、それはここに、もうゲームですよ？今？生きるの困ってる人、ここに入って来てないんで、今

メンバー：

確かに

北野会長：

いやだから皆さんに教えとるのは、生き方を教えとる。金なんてのはね、簡単、簡単に儲かること、いっぱいあるんやから、金さえ持っとりゃ、日銀がそう言っとる、一緒やっちゅうの、だから倍々ゲームすりゃ絶対勝てるんやから、絶対、最低プラスマイナス0、金のない奴にじゃあ、「明日10億賭けるか？」言うても、誰も賭けんよ？100億ある人の方、10億なら賭けてみる、これがブラックのおじさん達が言うんやからね、孔明は眉一つ動かさん、10億バツ、少年のために・・軽いよ

メンバー：

笑

北野会長：

もう綿みたいなもんや、そんなもん、だから「うちの会員6,000万なんで君もどうや？」言葉もないっちゃ、出て来んのやから、言葉も出んのやぞ？ウチの会員なら6,000万、ラスベガスやったら2億やて？

メンバー：

うお～

北野会長：

本当、このおじさん、さら～っと言うもんね？「おじさん精子は、2～3億出るの？」、「いや～もう少ないやろね？」、すらっと言うんやから、本当にだから金取るなんてのは、もう当たり前、もう、ね、ジジイ共は本当、人を馬鹿にしとる、60にもなってまだ少年とか言われてさ

メンバー：

笑

北野会長：

ね、俺から言うたら、てめえ、殺したろがジジイって思うけども、ね、言えないやね？秘密があって 笑

一同：

笑

北野会長：

笑 いや、怖くて言えないが

メンバー：

笑

北野会長：

ね、蛇ににらまれた蛙くらいで泣いちゃう、「そうですね」、ね、いや本当に、それくらいさら～さら～と、こっちが逃げないとさ、だから、君の意見はいいよね？で、あの年末に行ったら、「すごいね、君の利率は40何%」、「僕がやってる商売って何なんだかね」、こう言うんやから、だからあれをすらっと、ね、10億儲けとるんやから、ね、4億5,000万、ただのあぶく銭や、あんなもん？でも4億儲かったからいうて、全然ジジイ共、嬉がらんのやよ？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

ね、あんなもんだから、「ワシ等の4,000ほどなんやから」、敵にすりゃ？いや～4,000円儲かったような雰囲気なんやて、「まあ少年、また遊びに来いよ」と、ね、「良い情報あったら、すぐ来てくれ」と、これもまたうまいんやて、そやる？で、散々こう落としとしても、6,500の朝食は食わしてくれるんや、タダで

メンバー：

笑

北野会長：

ビールも酒もないんやねん、ただの定額のパンやから、高いよ？6,500の朝食は高いけども、儲かった銭から見たら、もうゴミと一緒にやぞ？チリみたいなもんや、だからあれ、金持ちなん、全然、恩義ないんやから、心の中で、恩義なんてないが、儲かったら自分のもん、もうはっきりしとる、区別が、線が、ぴしっと立っとる、ね、なんかで質問したら、ポツて縦軸ずらすようになったら、君にも、ね、価値観ないんだから、縦軸、ね、縦軸、儲けっていう縦軸をずらすようになったら、君自身が価値観がなくなるよと儲けるのは当たり前！これは縦軸にしとかなあかんよ？

メンバー：

うん

北野会長：

「君は縦軸がぶれるような事があったら、ね、少年の事を信用はできんようになるだけや」とこう言うとる。すごい言葉でね、縦軸は動かすな・・・ウチへ情報持ってこい、こうやって言うてるだけ、簡単に言うと、後はね、調子よくね、「いや～君のおかげだよ」とかさ、ね、「今日はゆっくりしてってくれたまえ」とかさ、言うとするのは全部、駄洒落みたいなもん

真田 孔明：

駄洒落 笑

北野会長：

駄洒落、俺から言うとね、ほとんどその気もないのに、まあとりあえずゆっくりやってってくれとかさ、ね、ホテル代払わなくてもいい、俺カードでちゃんと、ね、自分でチェックするんやから、俺が英語しゃべられんのも、ね、悪いかもしれないけど、ね、俺の名前ってのは登録されとるんやよ？なのに俺はさ、まあ一応、ね、「このカードでチェックしといて」って言うと、ちゃんとチェックで領収来るんやから、俺んところ、これは本当にびっくりしたわ、さすがジジイやと

一同：

笑

北野会長：

腹が黒い、腹黒くないと 笑 ね、こういうゲームには勝てんなと思ってさ 笑 もう本当に、ひしひしと、ね、ハワイ帰ったらおじさん達がさ、協力資金言うてね、「5,000万ほど小切手切ってやろうか？」と、そんでもって、なんか政治家にでもね、良い情報取って来いと、伝書鳩か？っちゅうの。あれもキャッシュならごまかす事できるよ？敵が切った小切手を俺によこしてやぞ？俺どうやって小分けにできる？どう？小切手こう薄く

一同：

笑

北野会長：

何かなる？だから全部もう出来レースなんやから。そやろ？「いや君、現金持って来るの、ひどいから小切手切ったる」やろ？判子はない、横文字の小切手切ったるやねん、どうしようもないんやて、じゃあ俺がさ、まあ旅費もかかったし、1,000万ほど減額して、っちゅうわけにいかんのやて？小切手の4分の1 笑

一同：

笑

北野会長：

ちゅうのは成り立たん 笑

真田 孔明：

そのままじゃあ、向こうに持ってくんですか？

北野会長：

そう、ね、いやもらったからね、伝書鳩やから 笑 届けるだけなんやじゃ、だから号令が効くわけ、号令ってそんなもんや、俺が持ってくから、ね、社長抱いてきとるんやな？社長のた

めなら、例え火の中水の中、あんなの誰も言うところで、実際それをしとる者はおらん。いや、あなたのために死ぬると、簡単な言葉や、あなたのためなら死ぬる、あなたのために俺は死ぬるんやから、と言って本気で言ってくれる人って、ほとんどおらん、冗談でも言う人いないんやから・・・孔明なんかもうね、もう100m後ろ下がってしもうとる

真田 孔明：

笑 よくわかってる 笑 よくわかっていらっしゃる

北野会長：

いや、でも彼のやっとなる事見れば、政治家から見りゃね？真田孔明って書いてあるけどポケットが、金を取るポケットいっぱい持っとなる男やて、んなもんわかってしもうとるんや、政治家が俺に言うんやから、「君の友達は、ポケットの多い男だね？」、あの一言でわかるんやて、あの一言、ポケットが多いって事、ポケットいっぱい持っとなるんやから

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや、もう真実はもう見抜かれてる言う事や鷹から見るとね？

真田 孔明：

うん、名刺、本名でしか出してないけど、大丈夫ですか？ 笑

一同：

笑

北野会長：

大丈夫、全然大丈夫、いやいや、ワシとつながっとなる男やから、もうインプット、みんなこうしてあるわけやから、全然問題ない、ノープロブレム

真田 孔明：

ちゃんと舎弟になってるから大丈夫

一同：

笑

北野会長：

そう舎弟

真田 孔明：

管理下になってるわけですね？

北野会長：

そうそう、管理下 笑

真田 孔明：

ちょっと町で、あの～やんちゃしてたけど、今はもう管理下になってる、更正して

メンバー：

笑

北野会長：

あのね、その発想も違うんやけど

真田 孔明：

うん、違う

北野会長：

違う、皆さんが名前書いてあるやん？パソコン開けばこう名前出るが、皆さんが弱ってくれた方がいいねん、相談に来てくれた方がいいわけよ？わかった？相談に来てくれた方がいいが、いいやろ？相手にしたら？

メンバー：

向こうはビジネスチャンスって事ですよ？

北野会長：

そやる？いやだから言うたんや、銀行が融資したら、我々は、借入金で買うがね？銀行から見たら、あれは売上金、だから手の表と裏は、体積は一緒やけど、銀行から見たら売り上げ、我々から見たら借入金なんやから、だから表裏一体さ

メンバー：

う～ん

(会計請求入る)

北野会長：

そういう事さ、ね、ナンバーを自分の名前書きたいいう事は、そういう事ね、余計頼みに行きや行く程ね、大事にしてくれるが

メンバー：

でもその頼むレベルってのがあるじゃないですか？あるのかな？みたいな、勝手に思い込みかもしれないですけど・・・どういう

北野会長：

いい、あのね、それはあの津波と一緒にさ、あの～どういうの？辻斬りと一緒なの、本当は、あのね、自分が自分のできん事をしたいなと思った瞬間にね、悪い事考えるわけよ？人間は？

メンバー：

うんうん

北野会長：

ね、そんな時に、あれ以上のやつになりたいなと思った瞬間に、これは自分の力でできんという限度を知った時に、まさしく思い浮かべる所、んなもん例えば、嘘でもいいから、まあまあとりあえず、ね、図面でも描いてさ、描いて持ってって、みたいな事言えば、嬉しいんやから、相手は？もう建築したゼネコンからピンはねしとりゃいいしさ？ね、でもまあ、これわかる？え～とね、まあちっちゃいところはわからん、1,000坪くらいやと、ワシが泊まっとるニューオータニ、ね、あんな大きな敷地に、あんなでっかいもん、造ったんやぞ？そしたらどう？その向かいに赤坂プリンス建てる最中やけど

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、建てとる人は皆、思って？建てとる人は、あのお金を持っとって、建てとっと思う？アンタ達？あんな事をやっとする人は、全然金なんてないが！払う気もない奴が、ああいう事しとるが！皆さん、よく聞いといて？あの全くね、金を払う気のない人やから、ああいう事できるわけよ？関係ないもん、わかる？そういうものを活かしとくから国家や、それを称して国家と言う、ね、平屋の家ばっかいっぱい建っとっても、国家ならんが、だからみんなこそって、高いものを造って、国家というわけ・・・骨格や、骨格っちゃ何かって言うたら、柱がたくさんある事が骨格っちゃうんや、これが骨格さ、ね、だから金ってものを考えるから難しいだけであって、あれを数字に置き換えて、ね、あんなもん損しようと思えよう、ついこの間、皆さん知っとる、ねえ、同級生が先輩ぐらいのさ、え～と誰やったか、ホリエモン！

真田 孔明：

うん

北野会長：

あれ、たった50億やぞ？たった50億で懲役3年や、出て来たの2年4ヶ月や

メンバー：

う〜ん、長いっすね

北野会長：

ね、東芝が言うとりんや、何千億、僕やりました。ね、誰も摘発せんよ？あれ摘発したら、一番損するの、誰か知っとる？国家さ・・・何千億円儲かってて、何百ほどじゃお前、ね、税金払っとる、あれ摘発したらお前、一番最初に存するのは国やで

メンバー：

笑

北野会長：

笑 あれ全部返さんといかん、修正申告したら？だから誰も摘発せんわけよ。だからやんちゃってそんなもんなんじゃ

真田 孔明：

それなのに何でああやって暴露されちゃったんですかね？あれは？

北野会長：

いやあれはやっぱ、ほとんどは内部告発や、それとね、あの〜利権っちゃあさ、社長になった人おるやろ？でも社長になれなかった人もおるわじゃ、で2人ぐらいはね、こう内情を知っとるわけ、だからこっちは暴露するわけよ、必ず、世の中ってのは、みんなそんなもんや、勝てば、勝った人が歴史を作る今と一緒に、こうやって勝ったって言うんやで、勝った人が言うんや、で、負けた人は、本当はやんちゃして負けたんだけど、とは言わんが、言うても誰も信用せん、勝てば官軍ってのはだからそういう事なんや

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

経済全部そう、例えばさ、金返さんだから言って、ね、どっかにさ、真田孔明、金返さんだから、ね、射殺したっていう、1つも記事にないんやから、銀行が日本刀持って切りつけた、これも全くないんやじゃ。日本中、金を返さん人が長生きしとる。銀行は、ね、金返さんなら、永遠に生かしながら取ろうとするやろ？だから継続は力なり、という事は、借金が自分を守ってくれとるわけやないかい？俺を見て見られな？好きな事言うてさ、生きとっけど、返さなきゃさ、俺を潰したらお前、一番損するのはお前等やで？というのが俺の原理やからね 笑 いやいや、みんな損したかったらね、俺の事潰いてごらん？と、あのね、もっと恐ろしい話、今日、まあせっかくやから、実印あるやろ？実印、こういう実印や、海行って落としてきた今、手打てる？弁護士さん、手打てないわけ、実印俺おとした、競売にかかろうと何しよう関係ない

や、実印おとしてないんやから、取ってみられて、取られるもんなら取ってみられ、銀行が俺に銭貸した銀行が、俺の手形を不渡りにはできないんやから、実印ないんやから、ね、あれね、所有権移転しなきゃ、物は動かんが、言ってみりゃ実印がないと、会社の実印がないと、ね、どんなやんちゃしてもどうしようもないわけや

メンバー：

う〜ん

北野会長：

ね、理由は実印ないんやから、そしたら銀行は必ず言う、「いや、実印ね、お金、ウチが出しますから、実印作って判子押して欲しいんや」って頼みに来るんや、そんな時に、一言「嫌や」

真田 孔明：

やばい 笑

北野会長：

この一言が言えたら、またひどいもんだ

真田 孔明：

気持ちいい？

北野会長：

いやいや、気持ちいいとか言われん、いや、あのね、銀行がね、「いや約定書に書いてあるんやから、きしっと、ね、毎月こう払い込んでもらわんとあかん」、俺、支店長に言うたやん、「いや支店長、今月ね、資金繰りひどいから、今月は無理だよ？」、支店長がさ、「そんな馬鹿な事言ったら、会社潰れますよ？」、「いやいや、潰れてもええや、まあ好きなようにすっこっちゃ」、好きなようにすっこって言われたらね、何もできないやて、アンタ等じゃあ、俺がさ、皆さんから金借りとったとして、俺返さん言うてアンタ達、言うんや、アンタ等何にもできないよ？できる事ある？俺に対して？ビール瓶で殴れる？俺すぐ警察言うよ

一同：

笑

北野会長：

俺、すぐ言うよ？ 笑

真田 孔明：

弱いものいじめだって

北野会長：

弱いものいじめ 笑 まさしく弱いものいじめ、俺の酒を勝手に飲んだ

一同：

笑

メンバー：

保証人になってる場合、どうなんですか？

北野会長：

なに？

メンバー：

まあ法人でお金借りてますけど、代表者が保証人じゃなかったりするじゃないですか？

北野会長：

一緒一緒

メンバー：

あ、そうなんですか？

北野会長：

代表、A、Bは一緒やで、こう言うやろ？アンタの言い分は、「代表者が俺や」ね、だからその実印は押してあるんやから、ね、でも借りたんは会社なんやろと、借りたの会社で、借りて俺が保証人になっとるだけなんやから、じゃあお前どうやって俺を飛ばす事ができるんやって俺は聞きたい。んな法律あった？保証しとる言うたってさ、ねえ、約定証に書いてある保証人であってさ、ね、借りた銀行の保証しとるだけなん。だから銀行が、俺の手形を吹き飛ばすいう事はできないわけよ？貸したもんがお前なんやから？ね、貸した銀行が銀行業言うて、金を貸す事を商売しとるんやろ？

メンバー：

うん

北野会長：

そんなもんがさ、ね、不渡り手形、俺の不渡りをただ借りてるから、絶対起きんよ、それも1,000兆円でも2,000兆円でも関係ないよ？ 笑 ね、そこら辺を法律的にまず勉強しておく事が大事。全然関係ない、借りとるのはもうほとんど関係ない、まあ俺は人生は、だから借金をたくさんして、優雅に生きとりゃいいなと、「ああ支店長、今度あれ買うから、金だいてね、これ買うから」、ね、女抱くから金貸せ言やあ、支店長も怒るよ

一同：

笑

北野会長：

ね、だからみんなね、企業はみんな資産を持っとる、ね、書いてあるやろ？どこの決算書見ても、ちゃんと資産持っとるんやから、資産持っとるもんは信用して、相手が貸しやすいだけなんやて、経営なんてね、東芝見てみな？ね、あんなの何千億赤字か先生、わからんよ？下手すりゃ5,000億

メンバー：

う〜ん

北野会長：

でもね、アンタ等よう聞かれ、アンタ達の同級生が、東芝勤めとるんやから、大学出て。という事は、1人4人にしてみな？あの会社潰れたらお前、かける4倍の被害や、津波やよ？という事はお前、国にしたらお前、潰さん方がいい、あれもし潰したら、給料の源泉徴収がまず国に入らなくなっちゃう。給料からみんな天引きしとるから・・・あれがなくなったら本当にひどいよ？国やったら？

真田 孔明：

ちなみに株を買うとか、そういうあれにはなんないんですかね？ああいう株は？今安いんですけど？

北野会長：

いや安いよりもまだあの悪口言われてる内は、売るときゃええが

真田 孔明：

ああ

北野会長：

ほんで、ど底になって、助かるんでないかって、ね、うまくとってわかる先生がおったら、それに聞いて、「本当にそれは大丈夫、絶対に潰れない」って保証してくれるのは買うよ？せこいから・・・俺なんかあの、ね、東電の時に、ね、「先生、これ、潰れんかですかい？」、このその前に、日本・・・JALの株を買って痛い目に合うたんやて

一同：

笑

北野会長：

1億までじゃないけども、勝ったら俺、全然腹立たんのに、ね、1億で負けた時に腹立った事、俺は言うたった、馬鹿野郎！お前、なめとるんやないかい！ね、バッチに言うとりんやからね？損害やよ、俺にしたら、損はもうがっくりや、胸焼けするくらいもうグ〜ッと来るんやて 笑 胃酸が上がって来るんやよ？ガ〜ッとかう 笑 ね、情が沸いてさ、で言うんやて、だから相手は嫌や、こういうのね？こういうこういうバ〜ンとか言うて来る奴、いやしないわけよ、ね、みんなさ、ネクタイ締めてさ、あ〜たらこ〜たらって、上祐みたいな事言うとりんやから、だから俺もだから、「お前、この責任、どうやって取るが？」みたいな事言われると、嫌なわけよ、それもたくさんおるところで俺、言うタイプやろ？

メンバー：

笑

北野会長：

ね、もう1億ほど負けたんやと、アンタの判断が違っててね、1億や、「お前給料いくらもらっとりんや？」、こう言うんや、もうやな思い、あの男は危険よと、ね、人前で言うと 笑 人前で言われると、ものすごいやなわけよ、ね、だからやな男なの、だからやな男が頼むと、ね、「あの件、全然うまくいってないじゃねえの？」とかう、人前で言われると、嫌やろ？

一同：

笑

真田 孔明：

会長すごいのはハワイで、最初にお会いした時、最初の一言が、「悪人」だからね 笑 何も知らない状況で

北野会長：

でもそれってのはね、長い事、人を見とるとね、わかるや、長い事人を見とると、誰が悪いかっていうの、見えるわい、悪い奴ってのは見えるや、善人はね、あんま見えんのやけど 笑 悪い奴ってのはね

メンバー：

よく見られた方がいいですね？

メンバー：

笑

北野会長：

で、顔がほう、みんな可愛らしい顔しとるから、あんまわからん、ね、パツとだから、この目ん玉動かん、何でって言うたら、目ん玉動かんのやから、目ん玉こうなって、動揺せんのやから

メンバー：

ポーカーフェイスですね？

北野会長：

そう、動揺せん言う事は、我がの言い分持っとるんや、悪やけど、我がの言い分持っとるのはいいけども、まあ修正申告は、していかなきゃあかんよ？

メンバー：

笑

北野会長：

言う事を言っとるだけ、だからやんちゃはいいよ？やんちゃやらしてくれ、でもね、今政治とこうやってつながってるんやから、ね、区を買収したら、今度は、都に行って、後は補助金でもつけてもらって、どんどんばてますからと、こう言っときゃええがな？で先生、何とかご尽力をお願いしますと、ね、「補助金の1割ぐらい、僕が献金しますよ、会長から言われとります」みたいな事、言やさ相手も、「1億で、1,000万か」

一同：

爆笑

北野会長：

1億やなど、こう皮算用 笑 そやろ？ 笑 こんなね、甘いもんおらんやろがいね？そやろ？ここ、計算力やから、さらっと言やあいねん、「先生、1割、配当でいかがですか？」と、「先生、10億出たって1億ですから」みたいな事、言やさ、「そっか・・・選挙資金も足らんかな」こういうところに迷いがこう出るわけ

真田 孔明：

笑

北野会長：

迷いを・・・誘うところが商売人なんやから

一同：

おお～

真田 孔明：

すごい

北野会長：

だから今17億、借金あってても、先生が100億引いてくれたら

メンバー：

1割

北野会長：

1割、ね、でも僕が損するのは困るから、どっか建てて売っぱらって鞘抜きでさ、ね、先生儲かって1割！そりゃアンタ、10億儲かるかわからん、「先生お前、いや下手して10億儲かったら、儲けて先生、俺に1割か」なんて、相手が計算するんや、自分が計算する必要ないや

メンバー：

ああ～

北野会長：

孔明の、まあ居合い切りでもそう、ボタン押しゃちゃんと、今日の集計、パ～ンと出るわい、あれと一緒に、答えは機械が出すが、相手が出すものが答えなんやからね、自分で計算する必要はないんやから、だからプランニングはだから相談に行く時に、病院の図面を持つのか、ホテルの図面を持つのかだけ、それで都合が悪かったら先生、建てて売ってくれ、言っときゃ、アンタ、チャラになりゃ得や、17億？

メンバー：

そうですね

北野会長：

何もせんと、そやろ？でもそん中で、17億チャラになったから言うて、1億7,000万払いたくないやろ？んでお前2億、加算しといてくれって言やあいいやないかい 笑 そんな時はもう、パ～ンと気持ちよくさ、1億7,000万だったんだけど、ね、ありがたいの気持ちを3,000万つけて2億、パ～ンとこう払ってみな？

真田 孔明：

それはルイ・ヴィトンで持ってくるんですか？

一同：

笑

北野会長：

そう 笑 信用は100倍上がるよ？だから自分の金を払うんじゃないんやから、もらった金を

真田 孔明：

一緒にお持ちしましょうか？僕等も？

一同：

笑

真田 孔明：

先生、それはちょっと 笑

メンバー：

途中でいなくなっちゃうんですね？ 笑

北野会長：

いや経済はこういう考え方をすると、経済っちゃあ楽、ね、そんで自分の金で建てたりさ、何とかなんて、ね、俺なんか全然そういう事ないから、こう最初から足・・・あの蛙、えっとそんなような歌あったやないか、え～、おたまじゃくしは蛙の子へと、いつか手も出る足も出るんやから、そういうような気持ちでこう取り掛かると、すごい楽なんや

真田 孔明：

うん

北野会長：

だからこれね、皆さん例えば2,000万借金しようと、2億借金しようと、割賦でさ、返そうなんて思うとね、辛～い人生が待ち受けとるが、僕見て、なだらか～な気持ちでさ、今2億借金があって、つい20億とか 笑 つい200億、どんどん増やしていきゃあ、たらいの水やから、海の水が1センチ増えても、全体の体積の薄いよ？そやろ？そう思やさ、難しい事、関係ないんやから、楽しく生きる事をね、アルバイトに行っても、ね、月に150万、200万あたらんやから、それで返す言やあさ、1円でも返さんでも信用するんやから

メンバー：

それ多分、返せないと思いますよ？ 笑

北野会長：

後は先生、利息だけ払っとりゃええや、んなもん元本なんてね、そんなもん死んだら元本誰もね、ぼっかけて来る人いないやん？死んだら終わり、ね、ラストエンペラー、死んだら誰も追っかけて来んがよ？借金とは？借金と愛には、形がないんやから、わかった？

メンバー：

はい

北野会長：

借金と愛には形ないけど、借金っていうもんを、形がないんやから、返す必要もない事やろ、ね、先生の会社がなくなって、飛んでパ〜ン言うて飛んだら、弁護士の先生、会社飛んで、その会社から債権あったからって、取れるの？

メンバー：

破産したら終わりです、会社は

北野会長：

ほらあ〜、破産したら終わり、取れないんやと？という事は僕がもし破産したら、取れないんやぜ？アンタ達、こう20人さ、貸しとるとして俺が破産したら、アンタ達1円も取れんのやぞ？え？俺、殴られたらすぐ警察行くよ？

一同：

爆笑

北野会長：

すぐ弁護士雇って 笑 この怖い考え方が、全然違うんやから、皆さんとは、いやいや、こういう気持ちでおると、（店員が来る）おお、ありがとありがと、ちょっと待ってって？1分間待ってれ

メンバー：

はい

北野会長：

よし、こっちのカード出すかもしれんけども 笑 いつか落ちっから

一同：

笑

メンバー：

いつか 笑

北野会長：

いつか落ちる 笑 いやいや、こういう気持ちで人生生きると、楽やよいう話をしとるんやて、それだからほう、楽天家の、だから、ね、楽天証券と付き合っとるわけ

一同：

爆笑

メンバー：

これはえらい証券

北野会長：

そうそうそう、手数料が安いし、ね、追っかけせんやろ？いやあこはほう、バ〜ンとしても、追っかけせんがね？追っかけて、あの〜債権を取り立てて来んが、先生？弁護士を使って、債権は取りに来んが、後食い込んだから言うて、銭取りに来ん、でも切られるけど、2回目の口座はできないけど、2回目、口座ができるのは、会社作って口座作れ

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

いやいや、司法書士の先生いなかったっけ？この中に？

真田 孔明：

司法書士さんはいないですね

北野会長：

いない、司法書士の先生に作って、新しい名前作れ、変えりゃええんやから・・・ウチは10、海外で13社ぐらい持っとるけど、ね、自分の苗字を語っとるとこ、1つもないよ？そりゃ当たり前やけど、自分の苗字を語ると失敗すると、自分の名前が出るやろ？

メンバー：

そうですね

(店員が来る)

北野会長：

いや、土建屋さんは、いや昔のバブルは、だから土建屋の土方と、不動産屋のあんちゃん達が仕組んだが、ね、この前弾けた日本のバブルなんやから、ね、でそれに調子に乗って、ね、だから銀行が最後にババをつかんだだけなん、ね？あれ全部その仕掛けたのが、不動産屋と、建築業が仕掛けた、だからそんな時に一番儲けたのOさんだ

メンバー：

おお～

北野会長：

あの人はね、そこに強かったから・・・今はもう、経済が変わって来てさ、例えば厚生省が一番、予算を持っとるわけやから・・・そろそろ時間だから帰ろうか？

メンバー：

ありがとうございました。